

赤磐の暮らしに寄り添う情報ツール

広報

あかいわ

2015 January
No.118

人“いきいき” まち“きらり”



P02 ▶ P03

2015年 新春対談

P04 ▶ P05

あかいわ祭り



2015年
未年

新春対談

新年明けましておめでとうございます。
今年は、赤磐市が誕生して10年を迎える喜ばしい年です。
節目を迎え、友實市長が小田議長と杉山教育長とともに
赤磐市の新たな歩みについて対談を行いました。

市長 明けましておめでとうございます。今年も、平成17年3月7日に赤磐市が誕生して、10年の節目を迎えます。この喜ばしい年を市民の皆様と一緒に迎えられることを心から嬉しく思います。

議長 そうですね。一口に「10年」

と言っても、市議会にも、いろいろな変化がありました。議員の定数は26人から18人になりました。本会議の様子や委員会の会議録をインターネットで見ただけのようにしたり、議会基本条例を制定したりと、時代の変化に応じながら、開か



赤磐市教育委員会教育長

杉山 高志



赤磐市長
友實 武則

れた議会運営の実現を図るため、一歩一歩確実に進んでいます。

教育長 小田議長は、合併当初から赤磐市とともに歩んで来られたので、感慨もひとしおでしょう。私も市民の一人として「もう10年経ったのか」と時の流れの早さを感じると同時に、教育に携わる者として、「合併当時に誕生した子ども、今年が小学5年生に。大きく成長しているのだな」と、10年の重みを感じます。

市長 子どもの成長は、本当に素晴らしいですね。大人たちに元気をくれます。私は、就任以来、多くの方々から教育についてのご意見やご協力をいただきました。教育改革を最重要課題のひとつと位置づけ、昨年7月には、岡山大学と株式会社ベネッセコーポレーションとの3者で学力向上に向けた協定を結び、タブレット端末などを使った取り組みを始めることができました。

教育長 私も、地域の方々が、教育について関心を持ってくださってい

ることに、とても感謝しています。教育の成果は、一朝一夕に出るものではありませんが、各学校や園で行っている「あいさつ運動」などさまざまな取り組みは、子どもたちの心に必ずや響くものと信じています。

市長 そうですね。これまで教育長をはじめ多くの方々と教育のあり方について考える中で、改めて感じたことは、学力向上のためには子どもたちの心の安定が必要であるということ。小学校の全学級を35人以下にしたこともそのためです。今後、関係機関と連携をとり、地域の皆様に温かいお力をいただきながら、子どもたちを大切に育んでいきたいと考えています。

議長 教育改革については、市議会としても大変注目しています。国や県も力を入れていきますので、これからも、地域の方々と一緒に見守っていきたいと思います。

市長 教育とともに、市民の皆様からの大きな反響を感じているのは、株式会社松竹撮影所などと協定し、映画「種まく旅人3」の製作が決まったことです。赤磐市の名前や特産品を全国の皆さんに知っていただく大きなチャンスで、今年に本格的に撮影も始まりますので、10周年の記念事業として、盛り上がっていきたいと思っています。そして、この映画がきっかけとなり、赤磐市の農業や



赤磐市議会議長

小田百合子

赤磐市長

友實 武則



赤磐市議会議長
小田 百合子

特産品にこれまで以上に光があたり、明るく輝く未来が描けるようになればと、熱い想いを抱いています。

教育長 映画には市民の皆様もいろいろな形で関わることができるといでしょうから、多くの方々には喜ばれる10周年記念事業になるといいですね。

市長 はい、期待にお応えしたいと思っています。また、昨年は、4月に環境センターが完成し、7月には熊山診療所が開所しました。生活に身近な施設が新たな一歩を踏み出したことは、皆様のご理解ご協力のたまものと深く感謝しております。こういった公共施設が、より愛される施設になるよう、これからも工夫を凝らしていきたいと考えています。そのためには、柔軟な発想を持ち、市民の皆様と協働していくことも大変重要です。

議長 市民の皆様を愛し行動するお気持ちには、本当にありがたいですね。

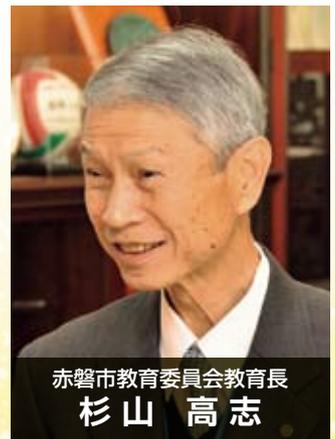
市長 同感です。少子高齢化対策も、

地域内の連携・協力がカギだと感じます。行政としても、若者が働く場を確保するために企業誘致などにも積極的に取り組んでいますし、赤磐市には、気候や風土に恵まれているなどセールスポイントが多くありますので、赤磐市の良さを知っていただきたいとがんばっています。今年の10周年を契機に、多くの皆様に、赤磐市にもっと愛着をもっていただけるようになることを嬉しく思います。

教育長 子どもたちが、「赤磐市出身」と誇りを持って言えるためにも、赤磐市の学力を平成28年度末には、全国平均レベルとする数値目標を定めました。

議長 私たちが今できることを積み重ねて、子どもたちに夢を与えたいものです。

全員 今年も、気持ちを新たに、がんばりましょう。



赤磐市教育委員会教育長
杉山 高志

あかいわ再発見！ いいまち いい人 美味しいもの

あかいわ祭り

11月3日、赤坂ファミリー公園とサッポロワイン岡山ワイナリーで、あかいわ祭りが開催されました。心配されていた雨も上がり穏やかな陽気の中、市内外から約1万2千人が来場。見て、食べて、遊んで、あかいわの秋を満喫していました。



1

©L5/YWP-TX

ス

ステージでは、地元の方々による傘踊りや太鼓などの地域芸能、歌やダンスの披露、人気キャラクターやジバニャン、バラエティショーやご当地アイドルによるライブなどが繰り広げられました。ものまねタレントのビュートイーこくぶさんはステージから客席に降りてくるサプライスサービスもあり、大いに盛り上がりました。

模擬店コーナーには、定番のたこ焼きや焼きそばなどのほか地元の食材を使ったカレーの販売、地元の農作物や地酒の試飲販売なども充実。食べ物以外にも、木工や紙すきが体験できるテントや射的もあり、大勢の子どもたちが楽しんでいました。

また、シヨベルカーや高所作業車などの展示もあり、普段乗ることのできない働く車に乗れるとあって、子どもから大人まで長蛇の列ができていました。

会場内を巡るクイズラリーもあり、特産品が当たるということで、たくさんの方が挑戦していました。



4



3



2



6



5

1 ジバニャンの登場で子どもたちが大集合。一緒にクイズをしたり「ようかい体操第一」を歌って踊って大はしゃぎ 2 午前9時、盛大にバルーンリリースで開会 3 大きなリボンとカラフルな衣装で元気いっぱいダンス 4 色とりどりの模様が美しい傘踊り 5 南の島の雰囲気漂うフラダンス 6 お笑い芸人の土肥ポン太さんと生産者の皆さんが赤磐の特産品を紹介。あかいわの桃を味わったポン太さんから「あま〜い」「おいし〜い」の声をいただきました

7



みなさん、盛り上がってますか〜

7 ビューティーこくぶさんのものまねショーで会場からは笑い声や歓声が飛び交う 8 しっかり狙いを定めて…射的に挑戦 9 ご当地アイドルDearlyの元気な歌とダンス 10 新しいワインの紹介をする2014年サッポロビールイメージガールの原田ゆかさん 11 お酒のボトルやシェイカーを投げてカクテルを作るフレアショー 12 ポッカサッポロフード&ビバレッジのキャラクターリボンちゃんとのじゃんけん大会で赤や黄色の風船をゲット 13 本場のトルコアイスを「いただきます〜す!」 14 赤磐産の新米と野菜を使って作ったカレーライスが格別 15 ボランティアの学生による募金の呼びかけ 16 にこにこ手を振ってミニSLに乗車 17 高所作業車に乗って景色を一望

9



8



12



11



10



17



14



13



16



15



平成26年分所得税および復興特別所得税、平成27年度市県民税（住民税）の申告時期が近づきました

**申告期間は、
2月16日(月)～3月16日(月)**

今年の申告期間は、2月16日(月)から3月16日(月)までです。申告の必要な人は、今から書類の準備をお進めください。

なお、市の申告相談日程表は、広報あかいわ《2月号》に掲載します。

また、毎年申告会場は混雑します。市・税務署では、申告書はできるだけ自分で作成して提出する『自書申告』をお願ひしています。

確定申告書を作成する場合、インターネットを日常的にご利用の人は、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」がわかりやすく便利です。ですので、ご利用ください。

◆国税庁ホームページ

<http://www.nta.go.jp>

ご自身で申告書が作成できなかった人は、本庁税務課または各

おうちで作成・ネットで申告 e-Tax

自宅やオフィス、税理士事務所などからインターネットを利用して、申告、申請、届出などができます。

e-Taxを利用すると…

- 国税庁ホームページから電子申告
- 添付書類の提出を省略
- 還付がスピーディー



詳しくは で

となる必要資料を添付して、確定申告書は瀬戸税務署へ、住民税申告書は本庁税務課へそれぞれお送りください。

税務署の開設する 確定申告会場

今年は、下の表のとおり会場が設けられます。土曜日・日曜日は税務署の閉庁日で、申告相談も窓口での申告書受付も行いませんが、2月22日と3月1日の日曜日に限り、ママカリフォーラムの申告会場で相談および受付を行いますので、平日ご都合のつかない人は、そちらをご利用ください。

申告書は、郵送や税務署の「時間外収受箱」への投函などによっても提出することができます。

開設日	相談時間	会場
2月16日(月)～ 3月16日(月) ※土・日を除く	午前9時～午後5時 ※受付は午後4時まで	瀬戸税務署 (岡山市東区瀬戸町瀬戸70) ☎086-952-1155
2月16日(月)～ 3月16日(月) ※2月22日(日)・3月1日(日) 以外の土・日を除く		ママカリフォーラム (岡山市北区駅元町14-1 岡山コンベンションセンター2階)

国民健康保険税納付済額 通知書をお届けします

赤磐市国民健康保険に加入している全世帯へ、平成26年中(平成26年1月1日から同年12月31日まで)の納付額を記載した国民健康保険税納付済額通知書を1月下旬にお送りします。確定申告のときに「社

会保険料控除」として計上する場合などにご利用ください。なお、この通知書は再発行できませんので、お手元に届きましたら、大切に保管してください。

「一時所得」「雑所得」の申告もお忘れなく

平成26年中に満期や解約のあった生命保険や損害保険などはありませんか。これらは「一時所得」に該当しますので、場合によっては申告が必要です。

また、公的年金などのほかに、個人で掛けている郵便局や農協・生命保険会社などの年金はありませんか。これらは「雑所得」として申告が必要なお知らせがあります。郵便局や農協・生命保険会社などから「年金支払のお知らせ」が届いていないか、もう一度ご確認ください。

【問い合わせ先】

・本庁税務課

☎(055)0951

介護保険料と後期高齢者医療保険料は 税申告の社会保険料控除の対象です

平成26年中の支払い分が 社会保険料控除となります

平成26年中に支払った介護保険料および後期高齢者医療保険料は、確定申告（税申告）の社会保険料控除の対象になります。申告書の社会保険料控除額を記入する欄に、平成26年の1月から12月までの1年間に支払った介護保険料や後期高齢者医療保険料額を記入してください（領収書の提出は必要ありません）。

■特別徴収（年金天引き）の人

平成25年度第6期（平成26年2月天引き分）と平成26年度第1期〜5期（平成26年4・6・8・10・12月天引き分）との合計金額になります。

平成27年1月に年金保険者から送付される「公的年金等の源泉徴収票」に「社会

保険料の金額」として記載されていますが、社会保険料の金額として介護保険料のほかに、後期高齢者医療保険料や国民健康保険税も年金から天引きされている場合は、その合算額が記載されています。

毎年6月下旬から7月上旬に発送されている「赤磐市介護保険料年額決定通知書」、7月下旬に発送されている「後期高齢者医療保険料決定通知書」を参考に、平成26年の2月から12月に年金から特別徴収（天引き）されている金額をそれぞれ合計して確認してください。

※遺族年金や障害年金については「公的年金等の源泉徴収票」は送付されませんのでご注意ください。

・特別徴収の場合、その年金の受給者本人のみに社会保険料控除が適用されます。

■普通徴収（納付通知書で納付）の人

支払った領収書（平成26年1月から12月までの領収印のあるもの）の合計金額になります。

■普通徴収（口座振替で納付）の人

1月中旬以降、前年中に口座振替された保険料額を記載した「口座振替済通知書」を送付しますので、それぞれご参照ください。

※年度途中で特別徴収に切り替わった場合や特別徴収で金額変更があった場合など、特別徴収分と普通徴収分が同時にある人がいます。また年度途中で口座振替になった人も、納付通知書での納付分と口座振替分のそれぞれがある場合があります。このように納付方法が複数ある人は、それぞれの金額の合計額を申告してください。



※保険料をいったん納付した後、何らかの事情で一度納付した保険料が赤磐市より還付（返金）されている場合は、還付を受けた分を差し引いた額で申告する必要があります。

は、各窓口にご相談ください。

・個人情報ですので、本人・家族の確認のために住所・生年月日・続柄などをお伺いするようになりますので、あらかじめご了承ください。

■納付額が不明の場合

・市役所の各窓口（各支所）で確認できます。

・納付額を記入したものが必要な方は、平成27年1月中旬以降に各窓口にて納付額の通知書を発行していますのでご利用ください。早めに納付額を確認したい場合

【問い合わせ先】

・本庁介護保険課介護保険班
☎(955)1116

・本庁市民課国保年金班
☎(955)1113

障害者控除対象者認定書、 おむつ使用証明書の交付

障害者控除対象者 認定書の交付について

身体障害者手帳などの交付を受けていなくても65歳以上で要介護3・4・5の認定を受けている人は、確定申告で障害者控除の対象となります。

障害者控除の対象に該当すると思われる人で、認定書の必要な人は、本庁介護保険課または各支所健康福祉課に申請してください（申請には印鑑が必要です）。

〈要件〉

- ・介護保険の要介護認定者で、前年から引き続きおむつが必要な状態が継続している。
- ・おむつ代の医療費控除を受けるのが2年目以降である（初めての人は病院で発行してもらってください）。
- ・介護保険法に基づく主治医意見書の記載内容が一定の要件（寝たきり状態であることおよび尿失禁があること）を満たしている。

おむつ使用証明書の 交付について

おむつ代の医療費控除に必要な「おむつ使用証明書」は、次のすべての要件を満たしていれば、医療機関にかわって市が証明書を発行することができます。希望する人は、本庁介護保険課または各支所健康福祉課に申請してください。

【問い合わせ・申請先】

- ・本庁介護保険課介護保険班
☎(955)1116
- ・赤坂支所健康福祉課
☎(957)4822
- ・熊山支所健康福祉課
☎(995)1293
- ・吉井支所健康福祉課
☎(954)1374

平成27年度から 軽自動車税の税率が変わります

●地方税法の改正により軽自動車税の税率が左表のように引き上げられます。

【問い合わせ先】・本庁税務課 ☎(955)0951

<原動機付自転車など>

種 別		税率(年額)	
		平成26年度まで	平成27年度から
原動機付自転車	50cc以下	1,000円	2,000円
	51cc～90cc	1,200円	2,000円
	91cc～125cc	1,600円	2,400円
	ミニカー(50cc以下)	2,500円	3,700円
小型特殊自動車	農耕作業車	1,600円	2,400円
	特殊車	4,700円	5,900円
二輪の軽自動車(側車付含む)		2,400円	3,600円
二輪の小型自動車 250cc超		4,000円	6,000円

<三輪以上の軽自動車>

種 別		税率(年額)		
		平成27年度から		平成28年度から (重課税率)
		平成27年3月31日までに最初の新規検査※を受けた車両	平成27年4月1日以降に最初の新規検査※を受けた車両	
三輪		3,100円	3,900円	4,600円
四輪乗用	自家用	7,200円	10,800円	12,900円
	営業用	5,500円	6,900円	8,200円
四輪貨物	自家用	4,000円	5,000円	6,000円
	営業用	3,000円	3,800円	4,500円

※最初の新規検査を受けた年月は、自動車検査証の「初度検査年月」欄でご確認ください。

■電話番号一覧

※情報ボックス・コラム内でお知らせする市役所関係の電話番号は下記のとおりです。

- 本庁代表…………… ☎ 955-1111
- ▷くらし安全課…………… ☎ 955-2650
- ▷市民課国保年金班…………… ☎ 955-1113
- ▷協働推進課人権・男女協働参画班…………… ☎ 955-1114
- ▷協働推進課協働推進班…………… ☎ 955-1745
- ▷環境課…………… ☎ 955-5347
- ▷健康増進課…………… ☎ 955-1117
- ▷介護保険課地域包括支援センター…………… ☎ 955-1470
- ▷農林課…………… ☎ 955-6174

- 赤坂支所代表…………… ☎ 957-2222
- ▷健康福祉課…………… ☎ 957-4822
- ▷産業建設課…………… ☎ 957-4824
- 熊山支所代表…………… ☎ 995-1211
- ▷健康福祉課…………… ☎ 995-1293
- ▷産業建設課…………… ☎ 995-1217
- 吉井支所代表…………… ☎ 954-1111
- ▷健康福祉課…………… ☎ 954-1374
- ▷産業建設課…………… ☎ 954-1319

- 教育委員会
- ▷教育総務課…………… ☎ 955-6807
- ▷社会教育課文化財班…………… ☎ 955-0710
- ▷吉井公民館…………… ☎ 954-1379
- 桜が丘いきいき交流センター…………… ☎ 995-9321
- 消防本部…………… ☎ 955-2244
- ▷警防課救急係…………… ☎ 955-2254

情報ボックス

コラム

スポーツ

カレンダー

公民館

図書館

市政情報

●募集
救命講習へ参加しませんか？
救命の主役はあなたです！

大切な人・大切な命を守るために、適切な応急手当ができるようになりま。年齢・性別は問いません。奮つての受講をお待ちしています。

受講者が少数の場合、やむを得ず中止になることもあります。ご了承ください。

日時／1月25日(日)
午前9時～正午

場所／赤平市消防本部会議室

受講人数／10人程度

参加費／無料

申込期限／1月16日(金)

問い合わせ・申し込み先／消防本部警防課救急係

●募集
特別養護老人ホーム
吉井川荘 正規職員募集

4月1日採用予定の正規職員を募集します。身分は、柵原吉井特別養護老人ホーム組合所属の地方公務員で、勤務は、日勤の早出と遅出の交代制です。

職種・人員／看護職員1人
資格／平成6年4月1日以降に生まれ、看護師または准看護師免許を有する人

提出書類／①試験申込書、②履歴書

※所定用紙を吉井川荘で配付(郵送可)。

提出方法／吉井川荘へ郵送または持参

提出期限／1月16日(金)

※当日消印有効

試験日／1月下旬頃

試験内容／書類選考・作文・面接

問い合わせ・提出先

特別養護老人ホーム吉井川荘

〒7008-1523

久米郡美咲町吉ヶ原838
☎0868(62)1277

●募集
竜天天文台管理人(臨時)募集

募集人数／1人
勤務内容
・天文台・キャンプ場の管理
・受付電話の対応
・来館者利用者の対応
勤務条件／土・日・祝日・年末年始を含む週3日から5日の変則勤務ができること

勤務場所／竜天天文台公園(中勢実2978-3)

申込期間／1月6日(火)～30日(金)

問い合わせ・申し込み先／吉井公民館(吉井生涯学習センター内)

●募集

第15回岡山県障害者スポーツ大会
「輝いてキラリピック」出場者募集

第15回岡山県障害者スポーツ大会が、4月から岡山県陸上競技場など各会場で開催されます。

大会期日および会場が確定するのは1月下旬ごろです。岡山県障害者スポーツ協会のホームページでご確認ください。

確認ください。

対象／平成27年4月1日の時点で、13歳以上の身体障害者や知的障害者、精神障害者で岡山県内に現住所がある人など

実施競技／個人競技(陸上競技など6競技)、団体競技(車いすバスケットボールなど6競技)、公開競技(車いすテニスなど2競技)

参加方法

個人競技
・本庁・各支所へ申し込み

団体競技
・チームごとに岡山県へ申し込み

申込期限
個人競技 1月21日(水)
団体競技 1月30日(金)

問い合わせ・申し込み先
個人競技
・本庁社会福祉課
・各支所健康福祉課

団体競技
・岡山県福祉相談センター総務企画課

〒700-0807

岡山市北区南方2-13-1

☎086(235)4075

FAX086(235)4088

募集

自衛官等募集

防衛省では平成26年度各種自衛官等を募集しています。

■受験種目／防衛大学校一般（後期）

試験日

- ・1次試験：2月28日(土)
- ・2次試験：3月13日(金)

■受付期間／1月21日(水)～30日(金)

■対象／高卒（見込含む）、21歳未満

※入校は4月上旬の予定です。

問い合わせ先

・自衛隊 岡山募集案内所
☎086(7)242824
http://www.mod.go.jp/pco/okayama/

お知らせ

認定農業者の認定を受け付けています

平成27年度からの経営所得安定対策（米の生産調整）の制度変更により一部の交付金に認定農業者などであ

消費生活講座「知っとく～くらしの得学みつけませんか?～」

遺品整理屋は見た！ — 人生設計の中で本当に大切なもの —

映画・小説で有名な「アントキノイノチ」に登場する遺品整理業者のモデルとなっている「キーパーズ」代表の吉田太一さんが今回の講師です。

これまでに経験した遺品整理の仕事の中でさまざまな遺族と出会い感じた「人生設計の中で本当に大切なもの、についてお話しいただきます。

「合理的で、賢明な選択ができる消費者」を考えるきっかけにぜひお越しください。



- 日 時／1月24日(土) 午前10時30分～正午
- 場 所／中央公民館2階 視聴覚室
- 講 師／吉田 太一 さん(㈱キーパーズ代表)
- 参加費／無料 ■定 員／80人(先着順)
- 問い合わせ・申し込み先／本庁くらし安全課

ることが条件づけられます。

認定農業者への申請および認定には手続きに期間がかかる場合があるため、お早めにご相談ください。

※通常の交付金（米の直接支払交付金・水田活用の直接支払交付金・産地交付金）は認定農業者でなくても従来どおり交付されます。

認定農業者などが

交付対象となる交付金

- ・畑作物の直接支払交付金（グタ対策）
- ・米・畑作物の収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）

市の認定農業者の認定条件

- ・5年後の所得目標が500万円以上であること
- ・5年後の年間作業時間が1900時間以下であること
- ・右記目標の達成が確実といえる営農計画が立てられること

問い合わせ・申し込み先

〈制度変更について〉

- ・中国四国農政局 経営所得安定対策担当

☎086(7)301061

〈認定農業者について〉

- ・本庁農林課、各支所産業建設課

第10回くらしを生きる消費者のくらし

「のぞいてみよう！おばあちゃんの知恵袋」 ～衣・食・住まほこのき～

ご家族・友人、お誘い合わせのうえ、くらしの知恵を見つけないでください！

■日 時／2月21日(土)

- ・講演／午後1時～2時30分
- ・交流会／午後2時30分～4時

■場 所／中央公民館

■内 容

〈講演〉

- ・テーマ／「知っておきたい食品表示 ～食品の安全をあなたの手でつかみましょう～」
- ・講師／的早 剛由さん（マトハヤ・フーズコンタクト(株)代表取締役・法令制度テクニカルアドバイザー）
- ▼プロフィール：1974年農林省入所、2007年マトハヤ・フーズコンタクト(株)を設立し現在に至る。日本食品衛生協会HACCP推進アドバイザーなど勤めている。

〈交流会〉

- ・テーマ／「ハンドタオルの小物づくり」「悪質商法被害防止DVD上映」
- 気軽に話して、交流を深め、知って得するくらしの知恵情報をゲットしてください。
- 心ばかりの「おもてなし」をします。

〈常 時〉

手づくり作品展示（会員の取り組みなどを紹介）絵手紙・手芸用品・洋服など

■参加費／無料

■主 催／赤磐市消費生活問題研究協議会

■問い合わせ・申し込み先／本庁くらし安全課

●お知らせ

年末・年始の交通事故防止
県民運動実施中

年末・年始のこの時期は、いつも以上に交通量が多くなります。また、何かと忙しいため、つい気持ちのゆとりを失いがちです。焦らず、急がず、また、ゆとりとゆずれ合いの気持ちを忘れず、安全運転を心がけましょう。

■期間／平成26年12月1日(月)～1月8日(木)

■スローガン／「事故ゼロで笑顔で過ごす 年末年始」

■運動の目標

- ①高齢者の交通事故防止
 - ②飲酒運転の根絶
 - ③夕暮れ時・夜間における交通事故防止
 - ④追突・漫然運転による交通事故の防止
 - ⑤スピードダウンの励行
 - ⑥暴走運転の追放
- 問い合わせ先／本庁くらし安全課

●お知らせ

1月10日は
「110番の日」です

警察では毎年1月10日を「110番の日」と定め、110番の効果的な利用について呼びかけています。

110番は、「市民の皆さんと警察を結ぶホットライン」として事件・事故など各種事案の早期解決に役立っています。市民の皆さんが事件や事故に遭って困りのときや事件・事故を目撃したときには、一刻も早い「110番」通報をお願いいたします。通報の内容は、警察官が順番に質問しますので、「落ち着いて」「正しく」「はっきり」答えていただくようご協力をお願いします。

また、最近、警察署の電話番号の問い合わせや相談など急を要さない用件での110番の利用が目立っています。緊急の対応を必要としない、落し物、免許の更新などに関する警察への問い合わせは最寄りの警察署・交番・駐在所をご利用ください。急を要さない警

察安全相談や要望・意見などは、警察総合相談電話(＃9110)をご利用ください。

◎平成27年岡山県

警察110番標語

「急ぐほど 慌てず正しく 110番」急がない 相談事は #9110

■問い合わせ先

・赤磐警察署

☎086(052)0110

●お知らせ

平成27年度
各種がん検診について

市では、平成27年度は6月から各種がん検診を行う予定です。最近2年間(平成25年度か26年度)に市のがん検診を受けた人には5月末に受診票を送付予定です。これに該当しない人でも、申込期限までにお申し出いただければ、5月末に受診票を送付します。

■申込期限／1月30日(金)

■問い合わせ・申し込み先／本庁健康増進課、各支所健康福祉課

●お知らせ

小・中学校への就学

平成27年度に赤磐市立小・

中学校へ入学するお子さんがいるご家庭には1月下旬に教育委員会から「入学(就学)通知書」をお届けします。通知書に指定してある学校へ入学となります。ただし、次の場合は、お早めにご連絡ください。

- ・通知書が1月末日までに届かないとき(通知書は市内に住民登録をしていないと届きません)
 - ・通知書の内容に誤りがあるとき
 - ・国立・県立・私立の学校へ就学される時(この場合も必ず教育委員会へ届け出てください)
 - ・通知書を受け取った後に転出または転居するとき
- また、特別な事情で指定された学校への就学が困難なときは、お早めにご相談ください。

■問い合わせ先／教育委員会教育総務課

●お知らせ

不妊に悩む人への特定治療支援
事業 不育等治療支援事業

市では、不妊治療や不育等治療のうち、医療保険が適用されない治療について、経済的な負担を軽減させるため治療費の一部を助成しています。

今年度中に治療費の支払いが終了する人は、3月末日までに申請に必要な書類を添えて窓口に出してください。なお、3月15日から31日までに支払いを終了した場合は、4月24日までに申請をしてください。

詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ先／本庁健康増進課、各支所健康福祉課

●お知らせ フラワーバレンタインを ご存じですか？

2月14日は、日本では女性から男性へチョコレットを贈る日として定着しているバレンタインデーですが、欧米では、男性から女性に花を贈るのが一般的です。

そこで、今年のバレンタインデーは、感謝の気持ちを地元産のお花に込めて大切な人に贈る、フラワーバレンタインに挑戦してみませんか。

備前地域ではスイートピーやブプレウラムなど県を代表する花が生産されており、出荷時期を迎えています。

備前県民局では、フラワーバレンタインをPRするため、1月下旬にイオンモール岡山5階で、備前地域の花を使ったフラワーオブジェの展示やお花のプレゼント(当日数量限定)、オブジェの写真を活用してSNSなどでフラワーバレンタインをPRしていただくと備前地域の特産品やお花が

後日抽選で当たるイベントなどを実施します。

フラワーバレンタインやお花に興味のある人、きれいなお花に癒やされたい人など皆さんのご来場をお待ちしています。

■日時／1月30日(金)～31日(土)
午前10時～午後7時

■場所／イオンモール岡山5階「おばあちゃんのお台所」内イベントスペース

■問い合わせ先

●岡山県備前県民局農畜産物生産課
☎086(733)9887



●お知らせ

一般利用者優先日のお知らせ

桜が丘いきいき交流センターでは、現在、毎月29日、30日、31日を一般利用者の

優先日としていますが、4月からは、毎月最終日曜日の大ホールおよび視聴覚室を一般利用者優先日に追加します。

申請は、利用日の3カ月前の1日から受け付けますので、ご利用ください。

■問い合わせ先／桜が丘いきいき交流センター

●催し

人権啓発作品展の開催

今年度、応募のあった人権啓発ポスター・標語や人権作文などの人権啓発作品展を開催します。皆さんのご来場をお待ちしています。

■日時／1月23日(金)～25日(日)
午前10時～午後6時

※25日は午後3時まで

■場所／中央図書館多目的ホール

■問い合わせ先／本庁協働推進課人権・男女共同参画班

第3回 男女共同参画セミナー開催

「脳と体の健康

～愛と笑いとユーモアを～」

〈講師〉土井 章弘 医師

(岡山旭東病院 院長)



今回は、退職後のシニア世代の皆さんが、男性も女性も共にいきいきと過ごすためのセミナーを開催します。

岡山旭東病院の土井章弘院長をお招きして、ちよつと気になる『脳と体の健康』やこれからの人生に役立つお話、また、『こそ丸』についてのお話もあります。

皆さんお誘い合わせでお気軽にお申し込みください。

●日時／1月31日(土) 午後1時30分～3時

●場所／中央公民館2階 視聴覚室

●対象／市内在住・在勤・在学の人

●参加費／無料 ●定員／50人(先着順)

●申込期限／1月23日(金)

●問い合わせ・申し込み先

本庁協働推進課人権・男女共同参画班

EVENT GUIDE ON JANUARY

月のイベント案内

中央図書館(☎955-0076)

- 絵本はともだち 毎週水曜日 午前10時30分～11時
- おはなしかい 毎週土曜日 午前10時30分～11時
- お正月だよ! ボランティアおはなしかいスペシャル! 11日(日) 午後2時～3時
- きらり☆しあーこども版映画上映会「ふるさと再生 日本の昔ばなし「天狗の隠れみの」ほか」 17日(土) 午後2時～
- 民話の寺小屋(民話の語り) 18日(日) 午後2時～2時30分

赤坂図書館(☎957-2212)

- ちいさなおはなしかい 14日(水)・28日(水) 午前11時～11時20分

熊山図書館(☎995-1273)

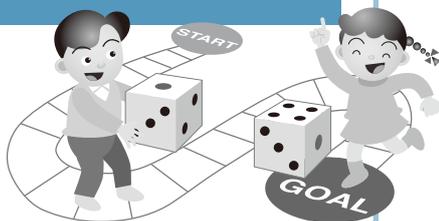
- なかよしタイム 13日(火) 午前10時～正午
- おはなしのおへや 17日(土) 午前11時～11時30分

吉井図書館(☎954-9200)

- 図書館お楽しみ会 10日(土) 午前11時～正午
- おはなしだいすき☆えほんといっしょ 16日(金) 午前10時～正午
- アニメ映画会 24日(土) 午後2時～

竜天文台公園(☎958-2321)

- 無料観望会
17日(土) 午後6時～9時



●催し

カップリングパーティー in 和気鶴飼谷温泉(仮称)

- 開催日／2月22日(日)
- 午前11時～午後2時(予定)
- 場所／和気鶴飼谷温泉
- 参加資格
・男性：赤磐市・和気町在住または在勤の人で、35歳以上の独身者

・女性：居住地などに制限はありません

■定員／男女各20人(総数40人)

■申込期限／2月1日(日)

■参加費／3千円

■主催／和気町・赤磐市1市1町合同結婚推進委員会事務局(吉井支所産業建設課内)

■問い合わせ・申し込み先

・Lapish (ラピッシュ)
〒700-0821

岡山市北区中山下1-11-54

黒住ビル

☎086(235)0804

※受付時間：午前11時～午後8時

楽しい会議の仕組みを学び 市民ファシリテーターになろう!

平成26年度まちづくり人材養成講座

赤磐市の「まちづくり」について、楽しく、そして真剣に語り合う「まちづくりサロン」。今回の講座は「まちづくりサロン」の運営スキル(ファシリテーション)について、3回の講座で学びます。皆さんのご参加をお待ちしています。

【第1回】楽しい会議の仕組みを学ぶ

- ・日時／1月25日(日) 午後1時30分～3時30分
- ・場所／中央公民館3階 第3会議室
- ・講師／サンサンあかいわ「まちつくろ」会(協働のまちづくり塾3期OB会)

【第2回】「協働のまちづくり」と「ファシリテーション」を学ぶ

- ・日時／2月11日(水)・祝 午前10時30分～午後4時30分
- ・場所／中央図書館多目的ホール
- ・講師／会議ファシリテーター普及協会
代表：釘山健一さん 副代表：小野寺郷子さん

【第3回】楽しい会議を体感する

- ・日時／3月7日(土) 午後1時30分～4時30分
- ・場所／中央公民館3階 展示講座室
- ・講師／サンサンあかいわ「まちつくろ」会(協働のまちづくり塾3期OB会)

定員／30人(先着順)

■申込期間／1月7日(水)～21日(水)

■問い合わせ・申し込み先／本庁協働推進課協働推進班

放課後児童クラブのご案内

放課後児童クラブは就労などにより昼間に保護者がいない家庭の子どもたちを預かり、放課後の居場所を提供しています。さまざまな学年の友達や指導員と一緒に遊びを通じて充実した放課後を過ごしています。

子どもたちの安全で楽しい放課後のため、また、保護者が安心して就労するため放課後児童クラブをご活用ください。



- **対象** / 昼間に保護者が不在となる小学校児童
- **開所時間・利用料金など** / クラブにより異なりますので詳しくは下記までお問い合わせください。

クラブ名	問い合わせ先・備考
山陽いろは児童センター(山陽いろは保育園内)	☎955-0355
こくぶんじのびのびクラブ(山陽国分寺保育園向かい)	☎086-229-2727
さんこう児童クラブ(さんこう保育園内)	☎955-3517
サンサンキッズ(山陽西小学校内)	☎955-4233 ★入所説明会：2月6日(金)
さくらんぼクラブ・おおぞらクラブ(あすなろ保育園内)	☎955-5665
いろは児童センター(清風いろは保育園内)	☎955-3131
桜が丘児童センター(桜が丘地域保育センター内)	☎955-5161
新こめっこクラブ(石相小学校内)	☎957-9233 ★入所説明会：2月10日(火)…軽部 2月13日(金)…石相・笹岡
とよたキッズクラブ(豊田小学校内)	☎995-9978 ★入所説明会：2月6日(金)
いわっ子クラブ(磐梨小学校内)	☎995-3313 ★入所説明会：2月4日(水)
くまっこクラブ(桜が丘小学校内)	☎995-2474 ★入所説明会：2月13日(金)
たいようクラブ(さくらが丘保育園内)	☎995-0104
城南ふれあいクラブ(吉井子育て支援センター内)	☎954-0721 または 周匝保育園 ☎954-1133
仁美ふれあいクラブ(仁美保育園内)	☎958-2255

環境コラム「第6回」

環境課

分別で間違えやすいもの

今年度から市内全域で統一した分別となりました。その中で間違えやすいものひとつがせん定枝ごみシールの使い方にご注意ください。



◆せん定枝の出し方

- 葉や細い枝などは燃えるごみです。指定の燃えるごみ袋に入れ、口を十字に結んで出してください。その時に袋の中心が出ない程度の破れは問題ありません。
- 長い枝は、長さを80cm程度に切りそろえ、1人で持てる大きさに束ねてせん定枝ごみシールを1枚貼って燃えるごみの日に出してください。長さが80cm以上あると焼却炉に入らないため焼却できません。幹や枝の太さが10cm以上のものは長さを50cm以内に切り、1人で持てる大きさに束ねて粗大ごみシールを1枚貼って出してください。

せん定枝
ごみシール

- このシールは赤磐市限定です。● 氏名欄に黒字で氏名をご記入ください。
- よく見えるところに貼ってください。

赤磐市 氏名

避難所を体験してみませんか？

1月17日は、平成7年に発生した「阪神・淡路大震災」をきっかけに定められた「防災とボランティアの日」です。

市では、この日に、市民の皆さんが模擬避難所を体験できる「避難所運営訓練」を行います。

避難所は、災害時に生活の場となるものですが、どのように開設されるのか、どのようなルールで運営されるのかなど、分からないことが多いものです。

いざというときに慌てないために、ぜひこの機会に避難所を体験し、災害時の備えについて考えてみましょう。

なお、この訓練は、これまで2回、備前県民局主催で行ってきた「避難所体験型ワークショップ」のメンバーが中心となって運営を行います。



- 日時／1月17日(土) 午前10時～11時
- ※避難者受付は午前10時～10時30分
- 場所／山陽小学校体育館
- 駐車場／山陽小学校グラウンド、市役所駐車場
- 参加費／無料
- 申し込み／不要
- 問い合わせ先／本庁くらし安全課

介護・医療・福祉・地域の いろいろなサービスを活用しましょう

●こんにちは地域包括支援センターです「第16回」

介護保険課

あなたは介護を受けるならどこで受けたいですか？

国の「高齢者の健康に関する調査」によると、介護を受けたい場所として自宅と答えた人が、男性では50・7%、女性では35・1%となっています。性別での差は多少ありますが、できることなら住み慣れた家で暮らしたいと願う人は多いようです。

病院からの退院が決まり、自宅での生活に不安を抱える人もいるかもしれませんが、介護だけでなく医療や福祉、地域のいろいろなサービスを活用することで、在宅での生活や介護が可能となります。

〈例えば〉

- ・医師や歯科医師が家に来てくれて診察してくれる往診や訪問診療
- ・点滴や注射などの診療補助などが必要な場合は、看護師が家に来てくれる訪問看護
- ・在宅でのリハビリテーションが必要な場合は、理学療法士などによる訪問リハビリテーション

- ・医師、歯科医師、薬剤師、栄養士などが家で病気や歯、薬や栄養に関する管理や指導をしてくれる居宅療養管理指導
- ・福祉サービス（配食サービス、緊急通報システムなど）
- ・地域住民による見守りや声かけなど

地域には利用できるサービスがたくさんあります。それぞれが連絡・連携することで在宅での生活を支援することができます。

在宅での介護や医療についての不安や相談などありましたら、お気軽に本庁および各支所の地域包括支援センターにお尋ね、ご相談ください。



全国大会出場

※全国大会出場の紹介は、本人の申し出により掲載しています。(敬称略)

第15回全日本中学生都道府県対抗11人制ホッケー選手権大会(福井県)

〈男子〉

- ・磐梨中学校3年
- 三浦 公平(桜が丘東4)
- 若林 洗季(桜が丘東3)
- 北浦 大夢(桜が丘東6)
- 高陽中学校3年
- 松森 雄大(山陽6)



〈女子〉

- ・磐梨中学校3年
- 小野田媛菜(殿谷)
- ・磐梨中学校2年
- 中山野乃花(河田原)
- 中溝 美紀(殿谷)
- ・磐梨中学校1年
- 北浦 来夢(桜が丘東6)
- 梅谷 咲希(桜が丘東6)
- 高陽中学校1年
- 花井 里帆(立川)

- 参加人数/28人
- 場所/山陽ふれあい公園
- 開催日/10月25日
- スポーツ吹矢交歓大会

結果

第16回赤磐市



- 参加人数/28人
- 場所/山陽ふれあい公園
- 開催日/10月25日
- スポーツ吹矢交歓大会



結果

〈大人 9・10mの部〉

- ・優勝:宮澤勇治(山陽2)
- ・準優勝:濱田勝児(桜岳4)

〈8mの部〉

- ・優勝:三宅省悟(桜岳3)
- ・準優勝:清尾早智子(桜岳4)
- ・第3位:木庭桂子(和田)

〈6・7mの部〉

- ・優勝:浅見早苗(桜岳6)
- ・準優勝:大塚めぐみ(山陽4)
- ・第3位:山本栄子(桜岳1)

〈ジュニアの部〉

- ・優勝:徳永媛子(沼田)

第10回赤磐市小学生ドッジボール大会

開催日/11月15日

場所/山陽ふれあい公園

出場チーム/23チーム

結果

〈2年生以下の部〉

- ・第1位:サンサンファイターズ
- ・第2位:ドラゴンファイヤーズ

〈4年生以下の部〉

- ・第1位:パーストタイガー
- ・第2位:ファイアドラゴンズ

〈6年生男女〉

- ・第1位:ファイアースウル
- ・第2位:新オレたちの時代

〈6年生以下女子の部〉

- ・第1位:スマイルフ
- ・第2位:山陽ジュニアバレー

赤磐市長杯

第7回市民グラウンド・ゴルフ大会

開催日/11月24日

場所/赤磐市グラウンド・ゴルフ場

参加人数/288人

結果

- ・第1位:森 園江(東窪田)
- ・第2位:原田辰政(山口)
- ・第3位:津島智恵子(中島)
- ・第4位:上浦留璃子(桜岳10)
- ・第5位:花本政志(山陽2)
- ・第6位:大森照宣(立川)
- ・第7位:中嶋レイ子(沼田)
- ・第8位:大西輝夫(下市)
- ・第9位:谷国康男(小原)
- ・第10位:新谷ヒロ子(立川)

募集

あかいわふれあいスキー

バスツアー参加者募集

赤磐市スキー協会では、スキーバスツアーを計画しています。

初めての人もどしどし参加してください。希望者には、初心者を対象にした教室を開催します！

日時/2月14日(土)

午前6時30分～午後6時30分

場所/恩原方面(雪の具合で場所の変更あり)

集合場所/赤坂支所

対象/市内在住・在勤の人

(小学3年生以下は保護者同伴のこと)

参加費

・中学生以上:3500円

・小学生:3千円

(スキー場での昼食・リフト代・貸スキー代は個人負担)

定員/70人(先着順)

申込方法/住所・氏名・生年月日・年齢(学年)・性別・レンタルの有無(レンタルが必要の場合は、身長・靴サイズ・ウェアサイズ)・教室への参加の有無を申し込み先にメールで送信してください。

申込期限/1月31日(土)

問い合わせ・申し込み先

赤磐市スキー協会

akaiwasaki@gmail.com

※受付後、返信しますので、このアドレスからのメールが受信できるよう設定してください。



山陽ふれあい公園 第4期運動教室のご案内

2015年のスタートとともに、山陽ふれあい公園でも第4期運動教室がスタートします。

何かを始める! チャレンジしてみる! 今が最適です。続ける楽しさ、体を動かすことの楽しさを、仲間と一緒に感じてみましょう! ぜひ、山陽ふれあい公園へお越しください。

■教室の参加を希望する人は、事前に申し込みが必要です(先着順)。



教室名	曜日	時間	定員	回数	参加費	
					3カ月払い	都度払い
◆続けて楽しい! 続けて効果がある! コース型プログラム〈対象:16歳以上〉						
ヨガ(エクササイズ)	水	14:00～15:00	15人	11回	7,920円	-
ヨガ(リラックス)	金	18:45～19:45	15人	9回	6,480円	-
ヨガ(アロマ)	土	9:15～10:15	15人	10回	7,200円	-
SLOWピラティス	火	9:15～10:00	15人	10回	5,400円	-
		10:10～10:55	15人	10回	5,400円	-
太極拳	火	14:00～15:00	10人	11回	7,920円	-
太極拳入門		15:10～16:10	10人	11回	7,920円	-
ストレッチ★	木	9:15～9:45	15人	11回	3,960円	-
Oyz(オイズ)☆	金	9:30～11:00	12人	12回	16,848円	-
クロール初級★	水	10:15～10:45	10人	10回	3,600円	-
平泳ぎ初級★	木	13:00～13:30	10人	10回	3,600円	-
4泳法初級☆	木	19:15～19:45	10人	10回	3,600円	-
4泳法中級☆	土	19:15～19:45	10人	10回	3,600円	-
◆楽しく体を動かせるプログラム〈対象:16歳以上〉						
ZUMBA(ズンバ)	金	11:15～12:00	15人	10回	4,500円	500円
ボディコンバット	水	19:05～19:50	15人	10回	4,500円	500円
ボディパンプ	木	19:30～20:15	15人	10回	4,500円	500円
シバム☆	火	20:10～20:40	15人	11回	3,960円	400円
オリジナルダンス	水	10:00～10:40	15人	11回	4,950円	500円
エアロフットセラピー	火	19:15～20:00	15人	11回	4,950円	500円
かんたんエアロ	水	9:10～9:50	15人	11回	4,950円	500円
	水	20:00～20:40	15人	10回	4,500円	500円
アクアウォーキング	水	13:15～13:45	15人	10回	3,000円	400円
アクアビクス	金	10:15～10:45	15人	10回	3,000円	400円
◆子ども向けスイミング教室						
幼児クラス	火	15:15～16:15	24人	10回	9,000円	-
	木	15:15～16:15	24人	10回	9,000円	-
児童クラス①	火	16:15～17:15	30人	10回	9,000円	-
	木	16:15～17:15	30人	10回	9,000円	-
児童クラス②	火	17:15～18:15	20人	10回	9,000円	-
	木	17:15～18:15	20人	10回	9,000円	-

※☆は第4期から新しく増えた教室です。★印は第3期とは曜日や時間が異なりますので、ご注意ください。

■施設案内

熊山運動公園 多目的広場

沢原の熊山運動公園にあります。施設の利用受付は、熊山公民館(☎995-1360)までご連絡ください。



◆利用料金(1時間あたり)

全面…市内1,500円/市外2,500円

半面…市内800円/市外1,300円

※半面使用の場合は、別途照明料が必要なことがあります。

市内300円/市外600円(1時間あたり)

◆利用時間 午前9時～午後9時

◆休業日 12月29日～1月3日

●1月の休日当番医(窓口受付 9:00～17:00)

1日(木)	ふよう内科クリニック	☎955-7110
	熊山診療所	☎995-1251
2日(金)	米井医院	☎954-0550
	あまの耳鼻咽喉科医院	☎955-8191
3日(土)	あかいわファミリークリニック	☎955-9251
	さくら整形クリニック	☎995-9720
4日(日)	うえの内科小児科医院	☎956-0505
	吉井外科医院	☎086-952-3331
11日(日)	赤磐医師会病院(小児科)	☎955-6688
	道満医院	☎957-2111
12日(月)	山本クリニック	☎955-8868
	うえおか内科医院	☎086-952-5665
18日(日)	赤磐医師会病院(小児科)	☎955-6688
	赤磐皮膚科形成外科	☎956-4112
25日(日)	梶原内科医院	☎955-3750
	石原医院	☎086-952-0162

※■は、公益社団法人赤磐医師会管内の岡山市東区瀬戸町地域にある医療機関です。当番医については12月4日現在です。受診する場合は、あらかじめ確認してください。

●今月の相談(相談は無料で秘密は堅く守られます)

相談内容	日 時	場 所	問い合わせ先
【消費生活】	月曜日～木曜日(祝休日を除く) 10:00～16:00	本庁2階 消費生活相談室	本庁暮らし安全課暮らし安全班 ☎955-4783
【無料法律】※要予約 岡山弁護士会所属弁護士 奥田 哲也・賀川 進太郎	1月9日(金) 13:00～16:00	山陽産業会館2階 ふるさと交流室	本庁協働推進課 人権・男女共同参画班 ☎955-1114
【なやみごと(人権)】 相談員/人権擁護委員	1月14日(水) 13:00～16:00	山陽産業会館2階 ふるさと交流室	本庁協働推進課 人権・男女共同参画班 ☎955-1114
【行政】 相談員/行政相談委員	1月21日(水) 13:00～15:00	仁美農村振興センター	吉井支所市民生活課 ☎954-1183

●1月の税などを期限内に納めましょう

国民健康保険税	8期
介護保険料	8期
後期高齢者医療保険料	7期

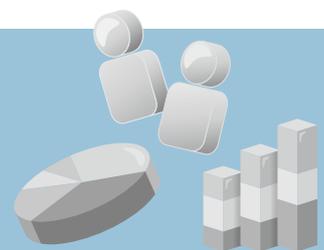
※期限は2月2日まで

●赤磐市の人口

(平成26年12月1日現在)

人 口	44,857 人 (+39)
男 性	21,491 人 (+7)
女 性	23,366 人 (+32)
世 帯 数	17,727 世帯 (+28)

※()は11月1日との差



●平成26年11月赤磐市火災・救急発生状況 ※()は平成26年の累計

	火 災 別				計	救 急 別				計
	建物	林野	車両	その他		交通	急病	一般	その他	
本署	0 (2)	0 (0)	1 (3)	1 (6)	2 (11)	8 (89)	51 (539)	15 (156)	13 (136)	87 (920)
東出張所	0 (2)	0 (2)	0 (1)	0 (1)	0 (6)	6 (52)	24 (242)	7 (64)	4 (45)	41 (403)
北出張所	0 (2)	0 (2)	0 (0)	0 (2)	0 (6)	1 (25)	9 (167)	5 (39)	1 (12)	16 (243)
計	0 (6)	0 (4)	1 (4)	1 (9)	2 (23)	15 (166)	84 (948)	27 (259)	18 (193)	144 (1566)

●平成26年11月赤磐市内交通事故発生状況(概数) (赤磐警察署調べ)

	総件数	人身件数	死亡者数	重傷者数	軽傷者数	物損件数
26年11月中	75	18	0	0	23	57
25年11月中	79	18	0	1	25	61
増 減	-4	0	0	-1	-2	-4
26年11月末	971	250	0	14	315	721
25年11月末	920	229	4	17	271	691
増 減	51	21	-4	-3	44	30

●今月の交通標語「そのスマホ 運転中は NOタッチ」

● 1月の検診・定期救急講習など

1 木	Ⓞ山陽郷土資料館 Ⓞ桜が丘いきいき交流センター Ⓞ桜が丘出張所
2 金	Ⓞ山陽郷土資料館 Ⓞ桜が丘いきいき交流センター Ⓞ桜が丘出張所
3 土	Ⓞ山陽郷土資料館 Ⓞ桜が丘いきいき交流センター Ⓞ桜が丘出張所
4 日	Ⓞ山陽郷土資料館 Ⓞ桜が丘いきいき交流センター Ⓞ桜が丘出張所
5 月	Ⓞ山陽郷土資料館
6 火	
7 水	Ⓞ桜が丘いきいき交流センター Ⓞ桜が丘出張所
8 木	
9 金	★犯罪ゼロの日
10 土	Ⓞ桜が丘出張所 ★交通安全日 ★交通事故・交通違反ゼロの日
11 日	
12 月	Ⓞ山陽郷土資料館 Ⓞ桜が丘出張所
13 火	●1歳6か月児健診(山陽保健センター) 受付12:45~13:15
14 水	●健康相談[山陽地域](山陽保健センター) 受付13:30~14:30 Ⓞ桜が丘いきいき交流センター Ⓞ桜が丘出張所
15 木	●育児相談(吉井保健センター) 受付9:45~10:30
16 金	●育児相談(山陽保健センター) 受付9:45~10:30
17 土	Ⓞ桜が丘出張所
18 日	●赤磐市消防出初式(山陽ふれあい公園) 10:00~11:00
19 月	Ⓞ山陽郷土資料館
20 火	●3歳児健診(山陽保健センター) 受付12:45~13:15 ★交通事故・交通違反ゼロの日
21 水	●2歳6か月児歯科健診(山陽保健センター) 受付12:45~13:15 Ⓞ桜が丘いきいき交流センター Ⓞ桜が丘出張所
22 木	
23 金	
24 土	Ⓞ桜が丘出張所
25 日	●定期救急講習会(赤磐市消防本部会議室) 9:00~12:00 ★交通安全日
26 月	Ⓞ山陽郷土資料館
27 火	●乳児健診(山陽保健センター) 受付12:45~13:15
28 水	Ⓞ桜が丘いきいき交流センター Ⓞ桜が丘出張所
29 木	
30 金	★交通事故・交通違反ゼロの日
31 土	Ⓞ桜が丘出張所

● 1月のスポーツ施設スケジュール

	山陽ふれあい公園			吉井B&G海洋センター	
	屋内プール			アリーナほか	屋内プール
	10:00 ▼ 20:30	13:00 ▼ 20:30	10:00 ▼ 16:30		
1 木	休館日			休館日	
2 金	休館日			休館日	
3 土	休館日			休館日	
4 日	休館日			休館日	
5 月	休館日			休館日	
6 火		○		休館日	
7 水	○				
8 木	○				
9 金	○				
10 土	○				
11 日			○		
12 月			○		
13 火	休館日			休館日	
14 水	○			休館日	
15 木	○				
16 金	○				
17 土	○				
18 日			○		
19 月	休館日			休館日	
20 火		○		休館日	
21 水	○				
22 木	○				
23 金	○				
24 土	○				
25 日			○		
26 月	休館日			休館日	
27 火		○		休館日	
28 水	○				
29 木	○				
30 金	○				
31 土	○				

3月31日までお休みします。

○屋内プール一般開放

■開館時間と利用料金

- ◇山陽ふれあい公園 (☎955-4432)
午前9時~午後9時(日曜日・祝日 午後5時)
[プール] 高校生以上400円、中学生以下200円
※市内在住で65歳以上の人、障害者手帳または療育手帳をお持ちの人は利用料が半額になります。
受付へ証明書を提示してください。
[トレーニングルーム] 300円
※トレーニングルームのご利用は高校生以上で初心者講習修了者に限ります。初心者講習は開館時間内でいつでも受講できます。
- ◇吉井B&G海洋センター (☎954-2323)
午前9時~午後9時(日曜日・祝日 午後5時)
[トレーニングルーム] 100円
※トレーニングルームのご利用は高校生以上です。

◆講座の受け付けは、各館とも午前9時からで、すべて先着順です。 ◆定員のあるものは、定員になり次第締め切ります。
◆この公民館情報は、市ホームページでもご覧いただけます。市ホームページ▶<http://www.city.akaiwa.lg.jp/index.html>

●西山公民館 (西中220-1 / ☎955-0777)

生キャラメル&生チョコ作り教室

バレンタインデーの贈り物は手作りが一番! 生キャラメルと生チョコレートを作ってみませんか。

- 日時 / 2月1日(日) 午前9時～午後1時
- 対象 / 中学生～一般 ■定員 / 12人
- 参加費 / 500円
- 申込開始日 / 1月5日(月)

子どもにおもちゃを贈ろう講座<3回シリーズ>

「手作り紙のおもちゃを贈ろう(その3)」

今回はマジックカードなどを作ります。

- 日時 / 2月1日(日) 午前10時～正午
- 講師 / 手労研岡山支部
- 対象 / 一般 ■定員 / 15人
- 参加費 / 200円
- 申込開始日 / 1月5日(月)

●山陽公民館 (山陽1-10 / ☎955-9777)

第51回ブルーシャトーコンサート

「初春の香り匂う和の音色」

- 日時 / 1月10日(土)
午後2時～3時30分(開場…午後1時30分)
- 出演 / 生田流箏会員、都山流尺八会員
- 曲目 / 新高砂、小川のほとりにて、都山流尺八本曲「平和の山河」、松の寿、合奏曲六段、花咲き山
- 対象 / 乳幼児～一般 ■入場料 / 無料
- 申し込み / 不要

第52回ブルーシャトーコンサート

「JAZZ LIVE(サクソフ・ピアノ&ボーカル)」

- 日時 / 2月1日(日)
午後2時～3時(開場…午後1時30分)
- 出演 / 山本 博之 さん、遠藤 まりさん ほか
- 曲目 / ジャズのスタンダードナンバー など
- 対象 / 乳幼児～一般 ■入場料 / 無料
- 申し込み / 不要

そば打ち学校1期生成果発表出店

地域貢献を目的に、そば打ちボランティアスタッフを養成してきました。このたび、地域の皆さんにその成果として、おそばをふるまいます。

- 日時 / 2月2日(月) 午前11時30分～午後1時
- 内容 / そば亭「やよい」鴨南そば(1人1食400円)30食限定
- 申込開始日 / 1月20日(火)

●赤坂公民館 (町苅田507 / ☎957-2211)

第12回赤磐市音楽祭

～春よ来い ピアノと弦楽アンサンブル～

- 日時 / 2月22日(日)
午後2時～4時(開場…午後1時30分)
- 場所 / 赤坂健康管理センター 多目的ホール
- 出演 / 佐份利恭子さん(ヴァイオリン)、入江洋文さん(ヴァイオリン)、長坂拓己さん(ヴァイオリン)、佐份利祐子さん(ヴィオラ)、桑田歩さん(チェロ)、森谷栄子さん(チェロ)、南出信一さん(コントラバス)、重利和徳さん(ピアノ)
- プログラム
・ヨハン・シュトラウス「美しく青きドナウ」
・バルトーク「ルーマニア民族舞曲」
・レスピーギ「リュートのための古代舞曲とアリア」
・モーツァルト「ピアノ協奏曲第9番変ホ長調 作品271【ジュノーム】」ほか
- 定員 / 250人
- 入場料 / 大人1,000円、中学生以下500円(全席自由)
※チケットは中央・赤坂・熊山・吉井公民館で1月13日(火)から販売します。

●熊山公民館 (松木623 / ☎995-1360)

ドキドキ講座「自然観察会」～カモ類を見つけよう～

日古木大池周辺でカモ類を見つけて観察しよう!

- 日時 / 1月24日(土) 午前9時～11時
- 集合場所 / 日古木大池
- 対象 / 幼児～一般 ■参加費 / 無料
- 持ち物 / 防寒着、双眼鏡(あれば)
- 申込開始日 / 1月5日(月)

手作りパン・洋菓子教室

毎回好評のパン工房ベルファーム三角屋根の山奥さんのパン・洋菓子教室です。パティシエの技の世界を少しのぞいてみませんか。

- 日時 / 2月1日(日) 午後1時～3時30分
- 講師 / 山奥 一成 さん(パン工房ベルファーム三角屋根)
- 対象 / 一般 ■定員 / 8人
- 参加費 / 1,000円(材料代込)
- 持ち物 / エプロン、三角巾など
- 申込開始日 / 1月13日(火)

■その他の公民館の住所・問い合わせ先

- 笹岡公民館 (坂辺9 / ☎957-2214)
- 吉井公民館 (周匝136-1 / ☎954-1379)

グループ活動を始めてみませんか？ 公民館グループ登録説明会

「公民館グループ」とは公民館で定期的な学習活動を実施するグループです。

平成27年度の公民館グループ登録説明会を下記の日程で開催します。これからグループで始めようという皆さん、ぜひご参加ください。

現在登録を受けているグループも、グループとしての登録が必要です(登録の継続はできません)のでご参加ください。

■登録できる公民館グループとは

- 代表者が市内在住者で、グループの半数以上の会員が市内在住・在勤・在学者であり、10人以上の実動できるグループ。
- 年間を通じて定期的に活動できることが必要。

■各公民館の説明会日程

- 高月公民館／1月31日(土) 午後1時30分～3時
- 西山公民館／1月31日(土) 午後3時30分～4時30分
- 熊山公民館／2月4日(火) 午前10時～11時30分
- 赤坂公民館／2月5日(水) 午前10時～11時30分
- 中央公民館／2月5日(水) 午前10時～正午
- 山陽公民館／2月6日(木) 午後1時30分～3時
- 吉井公民館／2月10日(日) 午後1時30分～3時

●中央公民館 (下市337 / ☎955-0069)

パソコン講座(講座で使用するのは全てvistaです)

[各コース共通]

- 対象／一般 ■定員／各回7人
- 受講料／〈1日編〉各回1,500円(テキスト代別途)
- 申込開始日／1月5日(月)

※午前8時30分から整理券を配付します。

※窓口で受講料を添えてお申し込みください(電話不可)。

①筆まめでラベルやカレンダーをつくろう(1日編)

筆まめソフトを使って各種ラベル・封筒・名刺・カレンダーなどを作成する手法を習得する講座です。

- 日時／1月15日(水) 午前9時～午後4時30分
- ※正午～午後1時30分(休憩)

②インターネット入門(1日編)

インターネットの基礎を習得する講座です。

- 日時／1月18日(日) 午前9時～午後4時30分
- ※正午～午後1時30分(休憩)

●中央公民館 (下市337 / ☎955-0069)

相続税等説明会 ～大きく変わる相続税～

平成27年1月から相続税法が改正され、遺産に係る基礎控除額がこれまでよりも引き下げられました。説明会では、相続税法(税制改正のポイントを含む)を分かりやすく解説します。

- 日時／1月13日(火) 午後2時～4時
- 講師／休石 真幸 さん(岡山東税務署)
- 対象／一般 ■定員／70人
- 参加費／無料 ■申込開始日／1月5日(月)

ものづくりワークショップ④「バッグにプリントしよう」

市内在住の作家による丁寧な指導で、楽しくものづくりについて学びましょう。第4回目は、生成りの布バッグにシルクスクリンでプリントしてみましょ。

- 日時／1月18日(日) 午後1時30分～4時
- 講師／伊永 和弘 さん
- 対象／小学生以上(小学生は保護者同伴)
- 定員／20人 ■参加費／500円(材料代込)
- 持ち物／エプロン ■申込開始日／1月5日(月)

●高月公民館 (穂崎848-1 / ☎086-229-9777)

葬祭・終活セミナー

葬祭・終活のお悩みに必ず役立つ、今、話題のセミナーです。

- 日時／2月6日(金) 午後1時30分～3時
- 講師／難波 阿都子 さん(終活カウンセラー・一級葬祭ディレクター)
- 対象／一般 ■定員／30人
- 参加費／無料
- 申込開始日／1月5日(月)

●西山公民館 (西中220-1 / ☎955-0777)

1月思い出作り教室 ～元気に友達と遊ぼう～

- 日時／1月5日(月)～31日(土) 午後4時～5時
- ※西山グラウンド利用は一時中止にします。
- ※火曜日、日曜日、祝日は教室を休みます。
- 対象／幼児、小学生、一般 ■定員／なし
- 参加費／無料
- 申し込み／不要(期間中何回でも利用できます)

どんど焼きと焼きいも体験

小正月の行事で、正月の松飾り・しめ縄・書き初めなどを1カ所に積み上げて燃やし、無病息災・家内安全を祈願します。残り火で「焼きいも」を作って食べます。

- 日時／1月17日(土) 午前9時～午後1時
- 対象／幼児(保護者同伴)～一般 ■定員／20人
- 参加費／200円 ■申込開始日／1月5日(月)

●利用案内

◇開館時間…午前10時～午後6時(中央図書館だけ木曜日は午後8時まで開館)

◇図書館休館日…毎週月曜日/館内整理日(12月を除く毎月最終金曜日)/
年末年始(12月28日～1月5日)/特別整理期間(2月23日～27日)

- ★はじめて本を借りるときはカウンターで「利用者カード」を作ってください。
免許証、健康保険証、生徒手帳など住所、氏名が確認できるものをお持ちください。
- ※市内に在勤・在学の方は勤務先・通学先がわかるものが必要です。
- ※小学生以下は、保護者が申請してください。

■1月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

■ 赤磐市内全図書館休館日

●各図書館の問い合わせ先

◇中央図書館…☎955-0076/FAX 955-0083

◇赤坂図書館…☎957-2212/FAX 957-9450

◇熊山図書館…☎995-1273/FAX 995-3823

◇吉井図書館…☎954-9200/FAX 954-9201



蔵書点検のための休館のお知らせ

2月23日(月)から2月27日(金)まで、市内4図書館は蔵書点検のため休館します。利用者の皆さんにはご迷惑をおかけしますが、ご了承ください。

※本の返却は返却ポストをご利用ください(赤磐市立図書館以外の図書館で借りた本は入れないでください)。

※紙芝居、大型絵本や、CD・DVD・ビデオなど視聴覚資料は開館後カウンターへお願いします。

※インターネット予約は、休館日も利用可能ですが、予約受付および連絡は2月28日(土)以降になります。



きらり☆しあたー：こども版映画上映会

『ふるさと再生 日本の昔ばなし「天狗の隠れみの」ほか』(69分)

子どもたちの未来のために今だからこそ伝えたい、私たちの住む日本の昔ばなし。「天狗の隠れみの」「鬼婆さんが仲人」「閻魔様はハチゴロどん」ほか、全9話を上映します。

- 日時/1月17日(土) 午後2時～
- 場所/中央図書館 多目的ホール
- 参加費/無料 ■申し込み/不要



アニメ映画会

『「ミッキーのアイス・スケート」ほか～たのしいたのしいアニメコレクション～』(63分)

ミッキーとたのしい仲間たちがいっぱい。「ミッキーのハワイ旅行」「ミッキーのダンスパーティー」「ミッキーのアイス・スケート」など全8話を上映します。

- 日時/1月24日(土) 午後2時～
- 場所/吉井図書館2階 視聴覚室
- 参加費/無料 ■申し込み/不要

<年末年始休館のお知らせ>

市内全図書館とも

12月28日から1月5日まで休館します。



図書館お楽しみ会

岡山市などを中心に活躍中のつんちゃん劇場・丹原恒子さん出演のお楽しみ会です。他ではなかなか観ることのできない、楽しいオリジナル人形劇など、ドキドキとワクワクが盛りだくさんの1時間。みんなで笑って寒さを吹き飛ばそう!

- 日時/1月10日(土) 午前11時～正午
- 場所/吉井図書館2階 視聴覚室
- 出演/つんちゃん劇場 丹原 恒子さん
- 対象/幼児～小学生とその保護者
- 参加費/無料 ■申し込み/不要



お正月だよ! ボランティアおはなしかいスペシャル!

図書館ボランティアの協力により、毎月第1、第2日曜日に開かれている「おはなしかい」。1月の第2日曜日は、いつもより時間を長く、多目的ホールにて「スペシャルおはなしかい」を開催します! 『おはなしじゅうたん』のみなさんによる、ペープサート「北風と太陽」や、なにが入っているかはひみつ? 「何でしょうBOX」、「静電気のおもしろ実験」などおはなしから科学実験まで盛りだくさんの内容です。ぜひご家族で一緒に楽しみましょう!

- 日時/1月11日(日) 午後2時～3時
- 場所/中央図書館 多目的ホール
- 出演/おはなしじゅうたん
- 対象/幼児～小学生とその保護者
- 参加費/無料 ■申し込み/不要

今月のおすすめ本

児童書



『パンどうぞ』

- 彦坂 有紀/作
- もりと いずみ/作
- 講談社/出版



『旅の終わりは妖怪ワールド』

- 三田村 信行/作
- 十々夜/絵
- あかね書房/出版



『あきちゃった!』

- アントワネット・ポーティス/作
- あすなる書房/出版



『みんな知りたい! ドクターイエローのひみつ』

- 飯田 守/著
- 講談社/出版



かしこいクルマの使い方を考えるプロジェクト あかいわ 2014

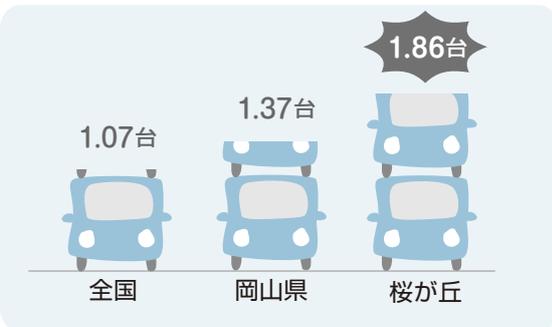
クルマのこと、バスのこと、少し考えてみませんか？

桜が丘でアンケートを実施しました

9月に桜が丘在住のおよそ2400世帯を対象に交通に関するアンケート調査を行い、多くの皆さんからご回答いただきました。ご協力いただきありがとうございます。今回は、その結果（速報値）を少しご紹介します。

クルマの利用

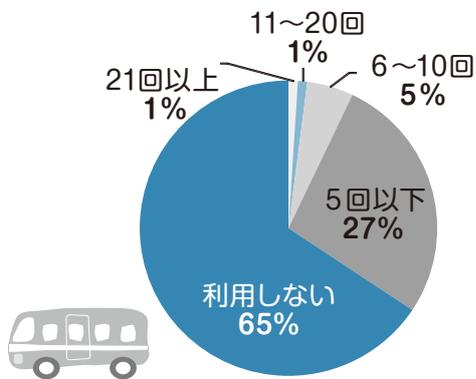
まずは、クルマの利用状況についてたずねました。96%の世帯がクルマを持っていて、世帯の平均保有台数は1.86台と、全国平均（1.07台）や岡山県平均（1.37台）と比べてもかなり高いことが分かりました。また、1人が1カ月間にクルマに乗る距離は平均で566kmでした。



▲世帯の平均クルマ保有台数

バスの利用

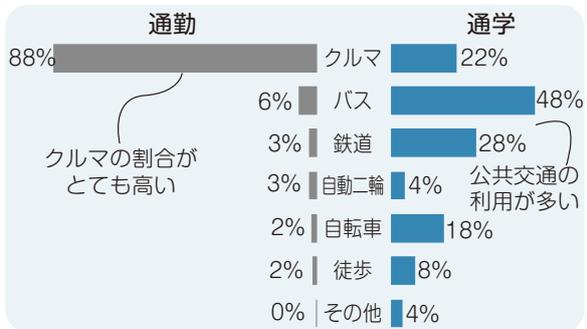
一方、バスの利用状況はどうでしょうか。月に片道21回以上利用する人は、わずか1%。まったく利用しない人は65%でした。平均すると、月に1.5回の利用となります。ちなみに、年代別では、10歳代がもっとも利用回数が多い結果になりました。



▲1カ月間のバスの利用回数

通勤・通学

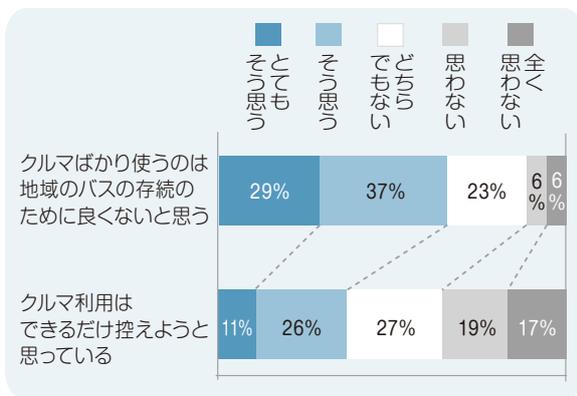
通勤、通学している人に利用する主な交通手段をたずねたところ、通勤者の88%がクルマを利用して一方、バスを利用する人は6%でした。また、通学では48%の人がバスを、28%の人が鉄道を利用し、公共交通を利用する人が多くなっています。



▲通勤、通学に使う主な交通手段（複数回答）

クルマ利用の意識

「地球環境」や「地域のバスの存続」のためにクルマばかり使うのは良くないと思う人が多い一方で「クルマの利用を控えた方が良い、控えようと思っている」という人は少ないことが分かりました。



▲クルマ利用の意識

最後に 以上の結果から、クルマばかり使うのは良くないと思いながらも、利用を控えるのは難しいと感じる人が多いことがわかりました。では、地域のバスを守るためにはどのような対策が必要で、また一人ひとりがどう行動すべきなのでしょう。持続可能な公共交通を築いていくため、地域全体で考える必要があるのではないのでしょうか。

■問い合わせ先 / 本庁秘書企画課（赤磐市地域公共交通会議事務局） ☎955-2692

農林業センサス実施のお知らせ

農林水産省では、平成27年2月1日現在で、「2015年農林業センサス」を全国一斉に実施します。この調査は“農林業の国勢調査”といわれ、今後の農林業の政策に役立てるために5年ごとに実施される極めて大切な調査です。1月中旬から調査員が農林業の経営状況などを伺う調査票を持って訪問しますので、ご回答をお願いします。



2015年 農林業センサスマスコットキャラクター「つっちー」

なお、調査票へ記入していただいた内容は、統計作成の目的以外に使用することは一切ありません。皆様のご協力をお願いします。

■問い合わせ先

- 本庁秘書企画課政策企画班 ☎955-2692

乳児ふれあい体験事業

少子化や核家族化が進む中、若い世代の人たちは、赤ちゃんに触れることも、身近に育児を見聞きすることも少なくなりました。

赤磐市愛育委員協議会は、命の大切さや命を育む基礎となる家庭や家族の大切さを知ることを目的に、中学3年生と赤ちゃんのふれあい体験を行っています。今年は、高陽中学校・磐梨中学校・吉井中学校で実施しました。

前半は愛育委員による寸劇、後半はふれあい体験や妊婦体験と盛りだくさんの1時間でした。乳幼児を持つ母親にとっても中学生との接点は少なく、初めはお互いに緊張していた様子でしたが、次第に打ち解け、楽しく触れ合うことができました。

参加した保護者からは、「慣れない手つきでもわが子を大切に抱っこしてくれていたのが嬉しかった。参加して良かった。今後も続けていってほしい」という意見がありました。

■問い合わせ先

- 本庁健康増進課 ☎955-1117



岡山県南広域都市計画区域における地区計画の変更案の縦覧について

■地区計画の名称

あかいわ山陽総合流通センター地区計画

■縦覧期間

1月6日(火)～19日(月)
※開庁時間内に限ります。

■縦覧場所

都市計画課

■意見書の提出

縦覧期間中に所定の様式による意見書を都市計画課に提出してください。

■問い合わせ・提出先

- 本庁都市計画課 ☎955-1485

～認知症を知って、地域で支えましょう～ 認知症サポーター養成講座

高齢化の進む今、認知症と診断される人も年々増加しています。誰もが認知症についての正しい知識を持ち、認知症の人や家族を支える「応援者」となれば、たとえ認知症になっても住み慣れた地域で尊厳ある暮らしを送ることができます。

そこで地域包括支援センターでは地域の人を対象に、認知症の人や家族を支える「応援者」になっていただくための認知症サポーター養成講座を開催しています。

養成講座では、認知症の種類や症状、接し方を学んだ後、地域で認知症の人や家族をどのように支えていくことができるかなど話し合いをそれぞれの会場で行いました。講座の終わりには、参加者全員でサポーターの証である「オレンジリング」を手に「応援者」になる決意を誓いました。

●認知症サポーター養成講座(平成26年4月～11月実施)

実施日	受講者
8月26日	熊山地区民生委員児童委員
10月24日	大苅田ふれあいいきいきサロン参加者
10月30日	赤磐医師会病院職員ほか
11月1日	桜が丘西4丁目町内会(四葉会)会員
11月13日	山陽地域介護者教室生
11月18日	山陽地区民生委員児童委員
11月20日	いきいき脳の健康教室熊山教室生

■問い合わせ先

＜地域包括支援センター＞

- 本 庁 ☎955-1470
- 赤坂分室 ☎957-4822
- 熊山分室 ☎995-2350
- 吉井分室 ☎954-1112



11月13日 介護者教室生参加の様子

「児童扶養手当法」の一部が改正されました

これまで、公的年金(遺族年金、障害年金、老齢年金、労災年金、遺族補償など)を受給する人は児童扶養手当を受給できませんでしたが、平成26年12月以降は、年金額が児童扶養手当額より低い人は、その差額分の児童扶養手当を受給できるようになりました。

平成26年12月1日に支給要件を満たしている人が、平成27年3月までに申請した場合は、平成26年12月分の手当から受給できます。

児童扶養手当を受給するためには、市役所への申請が必要です。支給要件など詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ先

- ・本庁子育て支援課 ☎955-2635
- ・赤坂支所健康福祉課 ☎957-4822
- ・熊山支所健康福祉課 ☎995-1293
- ・吉井支所健康福祉課 ☎954-1374

第2回青少年健全育成ブロック会議を開催しました

11月の青少年健全育成強調月間にあわせ、市内中学校区、5ブロックで、青少年健全育成ブロック会議を開催しました。

この会議は、青少年の健全育成に取り組む関係機関や団体が連携を密にし、お互いの生活エリアで行動するための情報交換の場として、青少年健全育成強調月間にあわせて7月と11月に開催しています。



赤磐警察署から地域情勢の説明を受けた後、小学校区に分かれて「地域の危険箇所について」をテーマとしてグループ討議を行いました。

これは、子どもたちが安全で健全に成長するため、さまざまな角度から、危険と思われる場所を再確認・再点検し、これからの見守り活動に役立てていくことを目的として計画したものです。

それぞれの小学校区で、道路・川・池などの危険箇所や飛び出しやすい場所、空き家となって久しい場所などを地図に示しながら、活発な意見交換がなされました。

これからも、それぞれの立場で子どもたちと関わりを持ち、見守り活動を行いながら、青少年の健全育成を推進していきます。

<地域の皆さんへ>

子どもたちの下校時間に合わせて散歩をするなど、子どもたちの見守りにご協力をお願いします。

■問い合わせ先

- ・教育委員会社会教育課 ☎955-0783

国保に、倒産・解雇などによる離職で加入した場合には届け出により負担が軽減されます

平成21年3月31日以降に解雇などで離職した場合、65歳未満の国保加入者については国民健康保険税が軽減されます。該当する人は届け出が必要です。

■軽減の要件

- ・倒産、解雇など事業主都合により離職した人
 - ・雇用期間満了などにより離職した人
- ※要件を満たしている人は雇用保険受給資格者証の「離職理由」欄が11、12、21、22、23、31、32、33、34のいずれかのコードになっています。

■軽減の内容

- ・国民健康保険税を算定するときに給与所得を本来の額の30%として計算し、負担を軽減します。
 - ・高額療養費などの所得区分判定をするときにも給与所得を本来の額の30%として算定します。
- ※ただし、給与所得以外の所得は軽減されません。また、同じ世帯のほかの国保加入者の所得は通常の額として計算します。

■軽減期間

- ・離職した翌日の月から翌年度末まで

■必要書類など

- ・雇用保険受給資格者証
- ・印鑑

■問い合わせ・申し込み先

- ・本庁市民課国保年金班 ☎955-1113
- ・赤坂支所市民生活課 ☎957-2222
- ・熊山支所市民生活課 ☎995-1214
- ・吉井支所市民生活課 ☎954-1183

赤磐市営住宅公募のご案内

■募集団地

- ▶ 団地名／東窪田(東窪田351)
- ▶ 戸数／1戸 ▶ 規格／3DK
- ▶ 家賃月額(入居時)／19,700円～29,400円

■募集期間

1月5日(月)～19日(月)

■申込方法

入居申し込みは本人または家族の人が赤坂支所産業建設課へ直接お申し込みください。

※申し込み多数の場合は抽選となります。

※入居要件については、本庁都市計画課または支所産業建設課へお問い合わせください。

■問い合わせ・申し込み先

- ・赤坂支所産業建設課 ☎957-4824

■問い合わせ先

- ・本庁都市計画課 ☎955-1485
- ・熊山支所産業建設課 ☎995-1217
- ・吉井支所産業建設課 ☎954-1366

■部門別職員数の状況（各年4月1日現在）

部 門	区 分	職 員 数（人）					対前年増減数（人）				
		平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26
一 般 行 政	議 会	5	5	5	5	5					
	総 務	88	91	96	93	90	△ 7	3	5	△ 3	△ 3
	税 務	21	19	18	19	19	△ 1	△ 2	△ 1	1	
	民 生	55	58	58	58	60	△ 5	3			2
	衛 生	48	43	39	45	53	5	△ 5	△ 4	6	8
	農 林 水 産	21	24	23	23	22	△ 3	3	△ 1		△ 1
	商 工	10	7	6	8	9	8	△ 3	△ 1	2	1
	土 木	25	28	25	22	22	△ 2	3	△ 3	△ 3	
	小 計	273	275	270	273	280	△ 5	2	△ 5	3	7
教 育	122	117	114	109	105	3	△ 5	△ 3	△ 5	△ 4	
消 防	84	84	82	84	81	4		△ 2	2	△ 3	
公 営 企 業 等	病 院	40	42	42	47	31	△ 3	2		5	△ 16
	水 道	11	10	9	10	8	△ 4	△ 1	△ 1	1	△ 2
	下 水 道	11	9	8	7	8	△ 4	△ 2	△ 1	△ 1	1
	そ の 他	27	29	30	25	28	3	2	1	△ 5	3
	小 計	89	90	89	89	75	△ 8	1	△ 1		△ 14
合 計	568	566	555	555	541	△ 6	△ 2	△ 11	0	△ 14	

※職員数は、一般職に属する職員数です。

■勤務時間の状況（平成26年4月1日現在）

1週間の正規の勤務時間	1日の正規の勤務時間	勤務時間の開始時刻	勤務時間の終了時刻	休憩時間
38時間45分	7時間45分	8時30分	17時15分	1時間

※職場により異なる場合があります。

■休暇などの取得状況（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

年次有給休暇 (平均取得日数)	介護休暇	育児休業	部分休業
9.0日	1人	12人	6人

※年次有給休暇は、暦年(平成25年)で集計しています。

※育児休業は、3歳に満たない子を養育するため、子が3歳に達する日までを限度として、休業することができる制度であり、育児休業期間中は給与は支給されません。

※部分休業は、小学校就学の始期に達するまでの子を養育するため、1日の勤務時間の一部(2時間以内)について勤務しないことができる制度であり、部分休業期間中は給与は減額されます。

■職員の分限および懲戒処分の状況

①分限処分の状況(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

免 職	降 任	休 職	降 給	合 計
0人	0人	3人	0人	3人

②懲戒処分の状況(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

免 職	停 職	減 給	戒 告	合 計
0人	0人	0人	0人	0人



■人件費の状況(普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口 (平成26年1月1日)	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B/A)	〈参考〉 平成24年度 の人件費率
平成25年度	44,984人	22,419,001千円	674,389千円	3,865,802千円	17.2%	19.8%

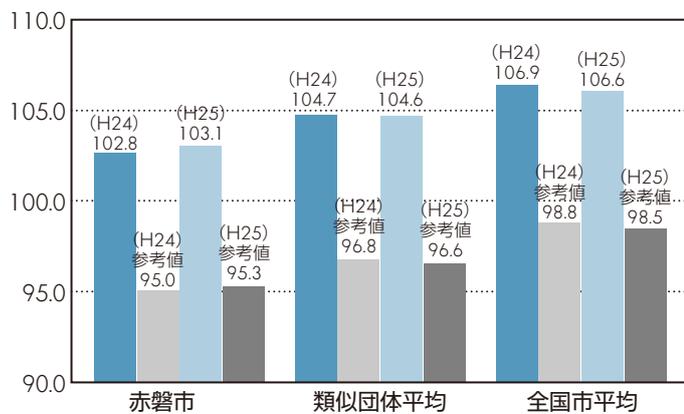
■職員給与費の状況(普通会計決算)

区分	職員数 (A)	給 与 費				一人当たり 給与費 (B/A)
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
平成25年度	465人	1,666,520千円	257,933千円	611,117千円	2,535,570千円	5,453千円

※職員手当には退職手当を含みません。

※職員数は、平成25年4月1日現在の人数です。

■ラスパイレース指数の状況 (各年4月1日現在)



※ラスパイレース指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。

※類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレース指数を単純平均したものです。

※参考値とは、国家公務員の時限的な(2年間)給与改定・臨時特例法による措置が無いとした場合の値です。

■一般行政職員の平均年齢、平均給料月額と平均給与月額状況 (平成26年4月1日現在)

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
赤磐市	43.8歳	327,400円	384,857円	360,171円
国	43.5歳	335,000円	—	408,472円

■職員の初任給の状況 (平成26年4月1日現在)

区分		赤磐市	国
一般行政職	大学卒	172,200円	172,200円
	高校卒	140,100円	140,100円
技能労務職	高校卒	137,200円	—
	中学卒	125,400円	—

■特別職の報酬等の状況 (平成26年4月1日現在)

区分		給料月額等	
給料	市長	890,000円	
	副市長	700,000円	
報酬	議長	455,000円	
	副議長	380,000円	
	議員	350,000円	
期末手当	市長 副市長	(平成25年度支給割合) 2.95 (加算措置の状況) 25%+15%加算	
	議長 副議長 議員	(平成25年度支給割合) 3.35 (加算措置の状況) 15%加算	
退職手当		(算定方式)	(支給時期)
	市長	退職前12カ月の給料月額の平均額 × $\frac{500}{100}$ × 年数	任期ごと
	副市長	退職前12カ月の給料月額の平均額 × $\frac{300}{100}$ × 年数	任期ごと

●問い合わせ先／本庁総務課 ☎955-4782



赤磐市農業委員会委員選挙

3月6日(金)に任期満了を迎える赤磐市の農業委員会委員の選挙を行います。投票日は、2月8日(日)です。

●問い合わせ先／赤磐市選挙管理委員会事務局 ☎955-4782

投票日時／2月8日(日) 午前7時～午後6時

〈投票場所〉

旧町単位の選挙区選挙です。投票日までに入場券をお送りします。入場券に記載されている投票場所をご確認ください。

〈投票できる人〉

平成26年3月31日に確定した赤磐市農業委員会委員選挙人名簿に登録されている人

〈立候補予定者説明会〉

立候補届出に関する説明会を開催します。当日は、立候補届出に必要な用紙をお渡ししますので、立候補予定者(関係者)は、出席してください。

▽日時／1月15日(木) 午後1時30分～(受付は午後1時)

▽場所／本庁2階大会議室

〈立候補届出受付〉

▽日時／2月1日(日) 午前8時30分～午後5時

選挙区	区域	定数	立候補届出受付場所
第1選挙区	山陽地域	8人	赤磐市役所
第2選挙区	赤坂地域	5人	赤坂支所
第3選挙区	熊山地域	6人	熊山支所
第4選挙区	吉井地域	6人	吉井支所

〈投票の方法〉

投票は、投票日当日に投票所に行き、本人が投票することが原則ですが、特別の事情がある人は、通常の選挙と同様に、「代理投票制度」「郵便等投票制度」「期日前投票制度」「不在者投票制度」が利用できます。

ただし、郵便等投票制度は、通常の選挙の投票証明書とは別に「農業委員会委員選挙郵便等投票証明書」の交付を受ける必要がありますので、詳しくは市選挙管理委員会にお問い合わせください。

また、期日前投票は、2月2日(月)から7日(土)の午前8時30分から午後8時までの間に、次の場所で行うことができます。

選挙区	区域	期日前投票場所
第1選挙区	山陽地域	赤磐市役所1階第1会議室
第2選挙区	赤坂地域	赤坂支所1階市民コーナー
第3選挙区	熊山地域	熊山支所1階ロビー
第4選挙区	吉井地域	吉井支所1階ロビー

政治家の寄附は禁止、有権者が求めることも禁止されています

みんなで徹底しよう
三ない運動

贈らない!
求めない!
受け取らない!

これらのものも、政治家の寄附禁止の対象となります。

秘書等が代理で出席する場合の結婚祝

地域の運動会・スポーツ大会への飲食物等の差入

お祭りへの寄附・差入

町内会の集会・旅行等の催物への寸志・飲食物の差入

落成式・開店祝等の花輪

病気見舞

お歳暮・お年賀

入学祝・卒業祝

葬儀の花輪・供花

秘書等が代理で出席する場合の葬儀の香典

総務省 なるほど! 選挙「寄附の禁止」

総務省 寄附の禁止

検索

(公財) 明るい選挙推進協会

明るい選挙推進協会 三ない運動

検索

●赤磐市中学生職場体験

教室の外で学んだ大切なこと

岡 山チャレンジ・ワーク14は、県下の中学校で、2年生を対象に実施されている職場体験学習です。地域の人たちと連携をし、実際の職場で仕事をする中で勤労の尊さや意義を理解し、将来の進路決定に向けての意欲を高め、積極的に中学校生活を送るようになることを目的としています。

学校名	実施日	受け入れ事業所数
桜が丘中学校	9月10日～12日	65
赤坂中学校	10月28日～31日	15
吉井中学校	11月11日～13日	21
磐梨中学校	11月13日～18日	22
高陽中学校	11月18日～21日	41



赤磐市では今年度、市内中学校2年生417人が体験学習に参加。体験をした生徒たちからは、「慣れない環境でいろいろ難しいこともあったけど楽しかった」、「将来目指している仕事を体験できて勉強になった」などの感想が聞かれ、今後の進路を考える上でも貴重な体験になったようです。



①郵便局でポストを雑巾がけ ②駅員の服装で待合所を清掃 ③診療所で血圧を測る生徒とその様子取材する生徒 ④スーパーのレジ打ち ⑤工場で住宅用パネルを並べる ⑥工場でライトを組み立てる ⑦ドイツの森で羊の爪切りを体験 ⑧資料館で牛耕道具を清掃 ⑨図書館で返却された本を整理 ⑩パン屋さんでクロワッサンを作る体験 ⑪公民館だよりを作成

「最優秀元気アップ賞」に7作品 食育ポスター・標語作品展

市内の幼児児童生徒に作品募集をしたところ、多くの応募がありました。その中から厳正なる審査を行い、各部門の賞が決定しました。最優秀元気アップ賞に輝いた作品を紹介します。(敬称略)

＜制作(幼児団体)の部＞

- ひかり幼稚園ばら組・すみれ組(4歳児)
「みんなにっこりひかりトマト」

＜絵画(幼児個人)の部＞

- すぎやまちよ(山陽西幼稚園5歳児)

＜ポスター(低学年)の部＞

- 岡崎 穂果(豊田小学校3年)

＜ポスター(高学年)の部＞

- 羽原 大智(石相小学校6年)

＜ポスター(中学生)の部＞

- 粕井 禅斗(磐梨中学校1年)

＜標語(低学年)の部＞

- 清野 未裕(軽部小学校3年)
『お母さんの 作りよう理は あいじょうまん点』

＜標語(高学年)の部＞

- 新田 光璃(山陽東小学校5年)
『おいしいね 会話がはずむ あさごはん』

11月20日から23日まで、中央図書館で応募作品展示・食育推進展を開催したところ、多くの市民の皆さんにご来場いただきました。

ひかり幼稚園4歳児の作品



すぎやまちよさんの作品



岡崎穂果さんの作品



粕井禅斗さんの作品



羽原大智さんの作品



TOWN TOPICS

タウン・トピックス

2014.10 ▶ 2014.11

明るく正しい選挙への願いを込めて 明るい選挙啓発ポスターコンクール

岡山県選挙管理委員会および明るい選挙推進岡山県連合会が主催する明るい選挙啓発ポスターコンクールの入賞者の発表があり、県内の応募者総数476人の中から42人が入賞者に決まりました。

市内の小中学校からも多数の出品があり、次の6人が入賞しました。(敬称略)

＜特選＞

- 古賀 天音(山陽北小学校5年)
- 多々野 敦哉(高陽中学校3年)

＜入選＞

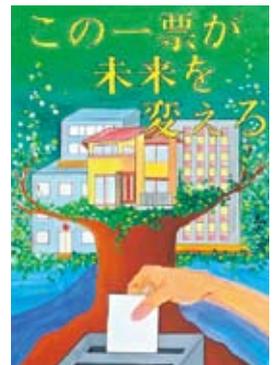
- 香川 心雪(豊田小学校3年)
- 出口 拓哉(山陽北小学校5年)
- 日笠 由一(豊田小学校6年)
- 本徳 麻菜(高陽中学校3年)

入賞作品は、12月24日(水)から1月9日(金)まで、県庁1階の県民室で開催されるポスター展で展示されます。

＜特選＞
古賀天音さんの作品



＜特選＞
多々野敦哉さんの作品



ブドウ産業の振興に尽力 第47回岡山県農林漁業功労者表彰

10月23日、苺田護さん（大苺田）が、第47回岡山県農林漁業功労者表彰で岡山県知事表彰農産部門に選ばれました。

この表彰は、永年にわたり農林漁業の振興に尽くし、その功績が顕著であった人に贈られるものです。

苺田さんは、ピオーネ「誉乃AKASAKA」のブランド化や、県下初のGAP（農業生産工程管理）への取り組みのほか、新規就農者の育成にも尽力されました。



「受賞おめでとうございます」 秋の叙勲・保護司および更生保護女性会受賞者

11月18日、中央公民館で行われた赤磐地区保護司会第3期定例研修会の中で、秋の叙勲と平成26年度保護司および更生保護女性会受賞者へ表彰の伝達式が行われ、秋の叙勲で瑞宝双光章を受章された長島豊さんほか、この日伝達を受けた保護司や更生保護女性会の皆さんには穏やかな喜びの笑顔があふれていました。

保護司や更生保護女性会の皆さんは、社会を明るくする運動など、犯罪や非行を防止し、地域で立ち直りを支える更生保護活動に多大なご尽力をいただいています。

受賞者および団体は、次のとおりです。（敬称略）

●保護司関係

<叙勲・瑞宝双光章>

長島 豊

<中国地方保護司連盟会長表彰>

松本 達郎、金谷 征正、吉永 佳子、高見 旭司

<岡山保護観察所長表彰>

白石 悦男、和氣 孝太郎

<岡山県保護司会連合会会長表彰>

故倉 英教

<更生保護法人全国保護司連盟理事長表彰（内助功労）>

長島 智子

<岡山県保護司会連合会会長表彰（内助功労）>

岡本 祝子

●更生保護女性会関係

<中国地方更生保護委員会委員長感謝状>

荒嶋 逸子、小坂 操

<中国地方更生保護女性連盟会長表彰>

内田 淑子、山本 幸子

<岡山保護観察所長感謝状>

實盛 さよ子、中島 悦子、杉本 洋子

●民間協力者関係

<第64回「社会を明るくする運動、岡山県推進委員会委員長感謝状」>

赤磐市立赤坂中学校生徒会

100歳おめでとうございます 廣戸萬亀子さん（桜が丘東）

11月3日に100歳を迎えられる廣戸萬亀子さんのお祝いに、市長や市職員が10月29日にご自宅を訪問しました。

お慶び状やお祝いの花束が贈られると、「ありがとうございます」と答え、目にはうっすらと涙が浮かんでいました。萬亀子さんの名前は、長寿の家系であるため、お父様が長寿を願ってつけてくれたとお話されていました。その願いのとおり今まで手術をするような大きな病気をしたことがないそうです。

長寿の秘訣は、食べ物の好き嫌いがなく、現在も自分で料理をしていることだそうです。



中学生が大活躍！ ヤングボランティア in 中央公民館まつり

11月8日、9日に中央公民館まつりで、ヤングボランティア養成事業を実施し、高陽中学校の2年生5人と3年生1人の計6人が、受付や抽選会場などで活躍しました。

おそろいの法被^{はっぴ}を身に付け、公民館グループのスタッフと一緒に、パンフレットを配布したり、スタンプラリーの抽選や消しゴムはんこ作りの手伝いをしたりと大忙しでしたが、若いパワーと笑顔で楽しく作業を手伝うとともに、周りのスタッフに元気を振りまいてくれました。



おいしいワインと料理を堪能 是里ワインフェスト

11月16日、岡山農業公園ドイツの森では是里ワインフェストが開催され、約2,100人が訪れました。

芝生広場では、2014年産ワインの試飲コーナーのほか地域住民による模擬店などが並んでいました。シェフの湯浅薫男さんによる「食のスペシャルイベント」には、地域の特産品を使ったオリジナル料理を食べようと長蛇の列ができていました。

街並広場では、「まちかどコンサート」が催され、たくさんの方がその歌声と演奏に酔いしれていました。また、マジックショーやドイツ民謡などもあり、会場を盛り上げていました。



市内6幼稚園の園児が協力 図書館へ手作りしおりをプレゼント

10月29日、山陽西幼稚園の園児15人が中央図書館を訪れ、「みんなで作りました。どうぞ使ってください。」とあいさつし、手作りしたしおり約600枚を贈りました。

このしおりは市内にある6つの幼稚園の園児たちが協力して作ったもの。色とりどりの花や動物などのかわいらしい絵が描かれており、赤や青、黄色のリボンがついています。

図書館の本を大切に使用いただくため、図書館利用者に使用していただいています。



宇宙で水は？ 地球で水は？ JAXAによる出前授業

11月13日、磐梨小学校で、宇宙航空研究開発機構（JAXA）による出前授業があり、磐梨小学校と豊田小学校の5年生39人が参加しました。

講師の小口美津夫さんが宇宙での生活や水の大切さについて映像をまじえて解説。「スペースシャトルはなぜ飛行機のようにプロペラで飛ばないのか?」、「宇宙服の役割とは?」といったことについて、容器内を真空にする器具を使い実験をしました。児童たちは真剣なまなざしでその様子を見つめていました。

この授業は、岡山県教育委員会とJAXAが宇宙教育に関する協定に基づき実施するもので、来年2月にも行われる予定です。

「しゃべりのスキルが子どもを救う」 家庭教育講演会

11月16日「家族の日」に、中央公民館で家庭教育講演会を開催しました。

フリーキャスターであり城西国際大学客員教授でもある宮田佳代子さんをお招きし「いまこそ育てたい、子どもたちのコミュニケーション能力」と題し、講演が行われました。

宮田さんは、仕事を持つミセス、そして、母としての視点から分かりやすく聞きやすいトークで、携帯電話やネットの現状や子どもたちのコミュニケーション能力をいかに高めるかについてお話いただきました。

参加者は、子どもとの関わり方や家族のコミュニケーションが子どもの健やかな成長にいかに重要であるかということに改めて認識し、家庭の持つ役割について学びました。



今月の表紙

11月16日に開催された是里ワインフェストで、子どもたちが餅つきの体験をしていました。小さな手で大きなきねを握りしめ、「よいしょ!よいしょ!」という掛け声に合わせて、一生懸命お餅をついていました。



編集者のつぶやき

▶平成27年は「未年」です。「未」という字は、まだ枝が伸びきらずにいる木の部分を描いたものだといわれていて、果実などが熟しきっていない＝未熟といった熟語で使われます。一方、成長・発展の途中であるという面もあり、私自身、成長し続ける年となればよいと思います。今年もよろしく願います。(藤原)

▶明けましておめでとうございます。今年も広報あかいわをよろしく願います。あかいわ祭りの取材では、皆さんの笑顔の写真をたくさん撮ることができ、こちらもとても楽しい気持ちになりました。(栗政)



実践さながらの緊張感! 公開消防訓練

11月12日、熊山工業団地内（釣井）で公開消防訓練が行われました。

この訓練は、秋の火災予防運動に合わせ行われたもので、建物2階の食堂から出火、延焼して従業員2人が救助を求めているとの想定。119番で駆け付けた消防署員や消防団員による救助と消火の訓練が行われました。

訓練には、岡山シーガルズの黒河亜紀選手が「一日消防署長」、熊谷桜子選手が「一日救急隊長」として参加したほか、近隣保育園の園児も訓練の様子を見学しました。



「子どもの火遊びは火事のもと」 防火パレード

11月7日、幼年消防クラブ員の園児が岡山シーガルズの黒河亜紀選手、東万純選手と一緒に、保育園から市役所までの道のりを「戸締まり用心、火の用心」と歌いながら防火パレードを行いました。

下市のスーパーや市役所前駐車場では、園児が日ごろから練習している鼓隊演奏を披露し、大きな声で「火の用心。ぼくたち、わたしたちは火遊びをしません」と防火を呼びかけました。その後、集まった人たちにヒマワリなどの種と「ひのようじん」と書いた手作りの短冊を手渡しました。

ストーブやこたつなどの暖房器具の使用による火災が発生しやすい季節ですので、これらの取り扱いには十分注意しましょう。

このコーナーでは、みなさんからの投稿をお待ちしています。3月号は1月21日(水)が記事の締め切りです。



読者の 広場の の

Reader's
Square

☎秘書企画課 ☎955-4770

催し

赤磐市民新春コンサート

赤磐弦楽愛奏会と市内在住の演奏家によるコンサートです。身近な音楽愛好家の演奏を皆さんと一緒に楽しみたい。さ。

◆日時／1月31日(日) 午後2時～

◆場所／桜が丘いきいき交流センター 大ホール

◆内容／箏、合唱、独唱、フルート

四重奏、金管六重奏、ピアノ連弾、チエロ四重奏、弦楽合奏ほか

◆入場料／無料

◆主催／赤磐弦楽愛奏会

◆問い合わせ先
赤磐弦楽愛奏会 安藤
☎(0995)3714



催し

山陽ラテンバンド 第26回チャリティーコンサート

ラテン、スタンダードから演歌まで、歌と社交ダンスを交えてお送りします。ぜひお越しください。善意の箱への募金は赤磐市社会福祉協議会へ全額寄付させていただきます。

また、山陽ラテンバンドでは、音楽好きの間を募集しています。

◆日時／1月11日(日)
開演：午後1時30分(開場：午後1時～)

◆場所／西山公民館

◆入場料／無料

◆主催／山陽ラテンチャリティーコンサート実行委員会

◆問い合わせ先
河田 ☎0990(3746)3685



募集

中央公民館グループ ☆キッズダンス☆「スマイル・キッズ」会員募集！

結成して1年になるキッズダンスチームです。ダンス未経験でも大丈夫。一緒に楽しみましょう！うらじゃなど各種イベントにも参加予定です。

まずは、お気軽にお問い合わせください。

◆日時／毎週木曜日
午後6時～8時

◆場所／中央公民館3階 展示講座室

◆対象／4歳くらい～小学生

◆会費／月額5千円(兄弟2人の場合8千円)

◆問い合わせ先
藤原 ☎0990(9503)8061

催し

国際ソロプチミスト赤磐イベント案内

◆こどもたちの絵画展

今年もこどもたちの夢にあふれた作品がそろいました。皆さん、ぜひご来場ください。

◆日時／2月1日(日)～7日(土)

※1日は午後2時から、2日は休館日、7日は午後5時まで

◆場所／中央図書館

◆テーマ／「ぼくの夢、わたしの夢」

◆問い合わせ先

・国際ソロプチミスト赤磐 友實

☎(0955)19228



◆チャリティーゴルフ大会

毎年恒例のゴルフ大会を開催します。収益は市や地域の奉仕事業の一助とさせていただきます。皆さんの参加をお待ちしています。

◆日時／3月1日(日) 午前8時～

◆場所／山陽ゴルフ倶楽部(平山428)

◆参加費／1万4千円(プレー費、昼食代、チャリティー代含む。ゴルフ場利用税、スポーツ振興基金、消費税は別途)

※70歳以上はゴルフ場利用税無料

◆申込期限／2月20日(金)

※お一人での申し込みも大歓迎ですが、組み合わせはこちらにお任せください。

◆問い合わせ・申し込み先

・国際ソロプチミスト赤磐 大森

☎(0955)1154

FAX(0955)8345



げんきッズ! あかいわ



河野 弘樹くん
(桜が丘西9)
平成25年1月21日生まれ

いつもここに
笑顔をお待ちです♡
これからも元気に
育ててね♪

お母さんの
和香奈さんから



◆お子さんの写真を大募集!

「げんきッズ!あかいわ」では、3歳までのお子さん(2月・3月生まれ)の写真をお待ちしております。掲載を希望する人は①写真(返却はありません)②氏名(ふりがな)③性別④生年月日⑤住所⑥電話番号⑦FAX番号⑧メールアドレス⑨保護者氏名⑩簡単なコメント(30字程度)を添えてください。締め切りは1月21日(木)までです。
【あて先】〒709-0898 赤磐市下市344 赤磐市役所秘書企画課 E-mail/akaiwa_info@city.akaiwa.lg.jp

投稿

悪質商法被害防止セミナー開催

赤磐市消費生活問題研究協議会



11月18日、赤磐市総合福祉センターで、高齢者おたっしやクラブの皆さんを対象に、消費者啓発セミナー講師の井上二美子さんによる「だまされない悪質商法被害防止について」のセミナーを行いました。

「オレオレ詐欺」や「還付金詐欺」の被害にあつた内容や、犯人がよく使うキーワードを再

現ビデオで学んだほか、啓発パンフレットを見ながら、被害にあいそうになったときの具体的な対処法を確認しました。



最後に、「とにかく! お金を送っちゃあ おえませんべえ!」まずは相談」と書かれた大きな煎餅を配り、被害防止を強く呼びかけました。

大森 啓二朗さん

**初めて行われた
シャインマスカット共進会で
最優秀の県知事賞を受賞**

平成26年11月12日、岡山市内で開催された「岡山県うまいくだもの推進大会」で、西窪田で農業を営む大森啓二朗さんが、県知事賞の表彰状を受け取りました。この表彰状は、県と農協が組織する「岡山県うまいくだものづくり推進本部」が行ったシャ



丹精込めて育てたシャインマスカットを手に大森さんの笑顔も晴れやかに輝いています

インマスカット共進会で、出品74点中、見事、最優秀の評価を得た証です。大森さんがシャインマスカットの栽培を始めたのは平成19年。シャインマスカットは、その前年に品種登録され、共進会の審査対象になったのは今回が初めてという品種です。そのため、大森さんも試行錯誤を重ね、これまで7年間、手間暇かけて育ててきた成果に喜びもひとしおです。もともと農家ではなかった大森さんがブドウ作りに憧れを抱いたのは、農業大学の研修でブドウ栽培をしている農家にお世話になった時のこと。研修を終え、ようやくブドウ栽培を始められたのは11年前で、当初は、日中は農作業、夜から朝までは資金を得るためにアルバイトもしていました。懸命に育てた果実が思うような色づきにならないなど語りつくせない苦労もありましたが、農協の指導員や先輩農家の指導を受けながら、だんだんと満足のいくブドウを作ることができるようになり、今では農家としての自信が出てきたそうです。

さらに大森さんは、地域で農業を営む仲間と一緒に、東備地方新農業経営者クラブ連絡協議会の青年クラブ員としても活躍しています。食育をテーマとした地域貢献活動として、野菜の収穫体験や地産地消メニューの調理実習といった事業を地域の小学校などで行っています。「二人で農業を始めた自分も、今こうしてやっていけているのも両親や支えてくださった皆さんのおかげ。学校での活動を通じて、小さな子どもたちが農業に興味を持つようになればいいなと思っています。いろいろな苦労したからこそ、今では、お世話になった地域に恩返しをしたいという想いが強い。これから農業を始めたという人への手助けなどもしたい」と熱い想いを語る瞳には、夢に向かって進む力強さがあふれていました。



幼稚園で農地の大切さを教えます